

長野県飯田市

広報いいだ

2007(平成19年)

4.1

No.835 ● 毎月1日・15日発行

飯田の町に寄す

岸田國士

飯田 美しき町

山ちかく水にのぞみ

空あかるく風にほやかなる町

飯田 静かなる町

人みな言葉やはらかに

物音ちまたにたゝず

肅然として古城の如く丘にたつ町



[特集]

飯田市制施行70周年

平成19年度予算

第5次飯田市基本構想基本計画

(巻末に掲載)



飯田市制施行70周年

4月1日に、飯田市制施行70周年を迎えます。
今回の特集は、飯田市長から市民の皆さんへのメッセージ、飯田市のこれまでの歩み、今年度1年間の記念事業などを紹介します。

歴史をふまえ、新たな枠組みで
まちづくりを始める節目の年

4月1日をもって飯田市制施行70周年を迎えることができますことを、市民の皆さんと共にうれしく思います。

飯田市合併を振り返る

今から70年前の昭和12年4月1日、飯田町と上飯田町が合併して、人口3万1千余人の飯田市が誕生しました。以来、6回にわたって周辺15町村との合併を重ねてきました。平成5年7月には、上郷町との合併により念願の10万都市となり、平成17年10月には、上村、南信濃村との合併を実現しました。

災害からの復興の歴史

かつて当地域には、日本三大桑園の一つと謳われた広大な桑畑が展開し、養蚕と繊維業の隆盛で「山」「里」「街」の多様な生活基盤が形成されていました。しかし昭和の初期から、世界恐慌と化学繊維の普及で衰退を余儀なくされ、さらには、戦後の大火や36災など幾多の災難に見舞われました。これらに対し、地域の先達の皆さんは、りんご並木に象徴されるように、度重なる災難に「自らのまちは自らがつくる」というムトスの精神で立ち向かい、克服



飯田市長 牧野光朗

してきました。そして、人形劇フェスタ、アフィニス夏の音楽祭などに代表されるような、文化の薫り高いまちづくりを進めてきました。

自然と調和した環境への取り組み

近年は、地球環境問題は全人類共通の課題であるとの認識に立ち、人と自然の関わりを見つめ直し、日々の生活から産業活動まですべての営みが自然と調和するまちづく



70年間の主な出来事

(1)

昭和	12	13	14	15	16	17	18	19	20
4・1	7・4	4・2	9・7	10・1	11・20	3・18	6・29	8・22	12・3
飯田・上飯田両町合併、飯田市誕生	三信鉄道全通により辰野―飯田―豊橋間が全通し、伊那谷に一大転機	水害で市の上水道断水、川路村では八十年來の大水害で被害額20万円	飯田市警防団結成	飯田商工会議所創立	飯田市常会発足：万民翼賛の誠を致さんとすとの誓詞を採択	全国各都市に先駆けて健康保険組合を設立	金属回収のため、230年の歴史を誇る市内4神社の煙火筒応召	自治振興模範市に指定	4私鉄が国鉄に移管され、国鉄飯田線として営業開始
									国民貯蓄運動を推進した知久町3丁目、総理大臣表彰
									東京からの学童疎開第一陣飯田へ
									県立飯田保健所開設
									南信・大平・御岳・伊那の各自動車会社統合して信南交通株式会社設立



時代は今、少子高齢化が進行する中、人口減少時代にあり、地域を取り巻く環境はさらに厳しくなることが予想されます。地方分権などの一連の改革は、従来の国と地方の関係を新しいものに変える可能性を秘めており、真の地方分権と住民自治を、改めて市民と行政が共に考え推進する時代

新しい枠組みで進めるまちづくり

りに、先駆的に取り組んできています。そして、何よりも環境を大切に思い慈しむ心が、私たちの日々の生活の隅々にまで浸透し、地域固有の文化として醸成されることをめざした「環境文化都市」を標榜してきま



入っています。このように地方自治の仕組みが大きく変わりつつある中、これからのまちづくりは、市民相互並びに市民と行政との協調によって推進するものと考えます。そのため、市民一人一人が地域社会の一員として尊重され、その個性や能力が十分に発揮されることを「自治基本条例」で定めています。また、地域でできることは地域の創意・工夫で実施できる仕組みとして「地域自治組織」の活動も始まります。これらの根幹となる方針に基づき、市民の皆さんを中心に、市議会議員の皆さんの積極的な参画のもと、第5次飯田市基本構想基本計画を策定しました。この基本構想基本計画は、市民、地域、企業、団体、行政など、多様な主体による協働のまちづくりをめざした地域経営の航海図とも言えるまちづくりの



指針です。この基本構想基本計画では、10年後のめざす都市像を、住み続けたいまち住んでみたいまち飯田人も自然と輝く文化経済自立都市と定め、「いつの時代も、この素晴らしい環境の下で、市民一人一人がそれぞれに生き活きと輝き続けることができるまち」の姿を表しました。平成19年度は、地域の自立に向けて新しい枠組みによるまちづくりをスタートさせる節目の年です。この市制施行70周年を契機に、住み続けたい、住んでみたい飯田市をともに創造していきましょう。

7	34	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23		22	21
1	4	10	9	9	4	3	3	7	9	6	3	11	1	4
	1	3	30	20	7	26	27	1	20	1	7	8	20	26
飯田市下水処理場供用開始	市営と場のしゅん工	市章制定	三穂・伊賀良・山本・下久堅	1市7力村合併(座光寺・松尾・竜丘・	飯田市復興祭	球大会で優勝	初の名誉市民に日夏耿之介氏	飯田市営動物園開園	りんご並木の植え付け開始	長姫高等学校、全国高等学校選抜野球大会で優勝	飯田市復興祭	飯田観光協会設立	学校給食開始	全国一斉人口調査、飯田市の人口33,772人
飯田市下久堅の各中学校を統合して緑ヶ丘中学校開校														
飯田市復興競馬大会	飯田市復興都市計画発表	飯田市消防団結団式兼警防団解団式	川路・龍江両村が天竜峡観光協会設立	飯田市消防本部・消防署発足	飯田電報電話局設置	元善光寺・平和の鐘」の突き初め式	飯田市社会福祉協議会発足	市立病院開院	市立養老院加賀沢寮完成	高松病院開院	今宮球場完成	公選制の市教育委員会発足	高速自動車中央道建設長野県期成同盟会結成	



写真で見る飯田市の歩み

基本構想基本計画に沿って

第1次めざす都市像「田園工業都市」

昭和41年～52年



昭和47年4月、飯田文化会館を開館。今日も飯田下伊那の文化活動の発信拠点として親しまれています。



昭和50年8月、中央道中津川IC～駒ヶ根IC間が開通し、高速交通の時代が到来しました。



昭和52年6月、市民憲章を制定しました。

第2次めざす都市像「緑と光にあふれた豊かな住みよい田園都市」

昭和53年～62年



昭和59年9月、地場産業振興センターオープン。飯田下伊那の地場産業の振興の一翼を担っています。



昭和59年12月、中央道高速バス(飯田～新宿間)運行が開始されました。



10万都市構想(昭和57)の策定過程で生まれた「ムトス」の概念のもとに昭和61年2月、第1回ムトス賞を決定。

70年間の主な出来事(2)

35 ・ 4 ・ 1	36 ・ 3 ・ 1	37 ・ 4 ・ 1	38 ・ 11 ・ 3	39 ・ 3 ・ 1	40 ・ 7 ・ 14	41 ・ 3 ・ 21	42 ・ 5 ・ 30	43 ・ 10 ・ 21	44 ・ 8 ・ 12	45 ・ 7 ・ 28	46 ・ 10 ・ 21	47 ・ 12 ・ 5	48 ・ 6 ・ 20	49 ・ 5 ・ 30	50 ・ 11 ・ 21	51 ・ 11 ・ 4	52 ・ 11 ・ 15	53 ・ 2 ・ 17	54 ・ 3 ・ 31				
河竹繁俊氏、名誉市民	飯田市民プール完成	川路村と合併	梅雨前線豪雨で午後から被害続出、被害状況は死者11人、行方不明5人、罹災7、517戸、17、192人被害額17億7千万円	天龍峡が県立公園に指定	飯田市・龍江村中学校組合立竜峡中学校開校	市庁舎落成	竜西一貫水路国営工事分完成	龍江・千代・上久堅の3力村と合併	市立病院落成	組合立飯田衛生センター落成	老人ホーム川路寮開設	松川入、集団移住により解散式を行い、百年の歴史に幕	市交通安全連合会結成	飯田食肉センター落成	中央道杭打式	飯田商工会館落成	飯田勤労者福祉センター開館	1万1千トンの上水道貯水池風越地籍に完成	中津川線着工。二ツ山トンネルの掘削工事開始	飯伊地域広域市町村圏協議会発足	竜西一貫水路しゅん工	飯田市・鼎町・上郷村上下水道組合が発足	千代・上久堅両中学校を統合し、竜東中学校開校

「第5次めざす都市像
住み続けたいまち」

住んでみたいまち 飯田

人も自然も輝く 文化経済自立都市」

…そして新しい10年が動き始める

平成8年～18年



平成12年4月、桐林環境産業公園オープン。地域資源循環と環境学習の場になりました。



平成15年12月、飯田市歴史研究所開設。歴史資料を調査、収集、保存し、その成果を皆さんに伝えています。



平成17年10月、飯田市、上村、南信濃村が合併し、新飯田市としてスタートしました。

第4次めざす都市像「人も自然も美しく、輝くまち飯田 環境文化都市」

昭和63年～平成7年



昭和63年8月、10周年を迎えた人形劇カーニバルは世界人形劇フェスティバルと同時開催されました。



平成元年10月、菱田春草を顕彰・記念し、伊那谷の自然・文化をテーマとする飯田市美術館を開館しました。



平成4年10月、飯田市立病院を移転改築。郡市民が安心して受診できる医療拠点が整いました。

第3次めざす都市像「緑とロマンにあふれ、活力あるりんご並木のまち いいだ」

58 57 56 55 54 53 52 51 50 49 48 47 46 45
・ 1 11 4 7 10 7 4 8 5 9 9 6 5 4 11 6 10 5 5 3 12 5 4 4 3 6 4 11 11 10
21 10 1 5 4 13 25 11 15 6 1 21 27 1 12 21 20 17 16 3 28 21 29 1 31 5 16 30 9 15

有線の自動化施設が完成
飯田卸売団地開設
大平部落解散式、300年の歴史に幕
城山清掃工場操業開始
県飯田合同庁舎しゅん工式
老人福祉センター完成
松井卓治氏、名誉市民
飯田文化会館しゅん工式（総工費約6億円）
押洞地籍の県民運動広場開場式
都市計画による用途地域大幅に変更
恵那山トンネル開通
考古資料館完成
松川ダム、妙琴浄水場しゅん工式
自然遊歩道伊那谷ルート（沢城湖ー上郷町八王子公園）開通式
特別養護老人ホーム飯田荘完成
飯田市公民館・教育文化センターしゅん工
心身障害児通園訓練施設 ひまわり学園・松尾に開設
飯田市総合運動場と飯田勤労者体育センターが松尾に完成
市民憲章制定
市の花「ミツバツツジ」、市の木「リンゴ」に決定
飯田警察署新庁舎移転、業務開始
日夏記念館オープン
第1回人形劇カーニバル開催
竜東一貫水路完成式
りんご並木顕彰碑除幕
第1回ミスりんご娘コンテスト
市立図書館新築オープン
飯田市防災行政無線を開局
中央道西宮線全線開通
信濃路自然歩道全線開通



70周年記念イベント

特に、印は「記念事業」とし、重点的に行います。



川本喜八郎人形美術館



アフィニス夏の音楽祭



地域史研究集会



飯田市消防出初式

3月25日(日)	川本喜八郎人形美術館オープン
3月31日(土)	市制施行70周年記念式典
4月28日(土)~5月6日(日)	川本喜八郎人形美術館オープン イベントウィーク
5月13日(日)	第5回信州飯田ふるさと会連合会総会及び東京の飯田まつり
5月20日(日)	しらびそ高原 ヒルクライム大会
5月23日(水)	ツアー・オブ・ジャパン南信州ステージ
8月2日(木)~5日(日)	いいだ人形劇フェスタ2007
8月4日(土)	飯田まつり 第25回いいだりんごん
8月5日(日)~10月14日(日)	第27回中央道沿線都市親善スポーツ大会
8月20日(月)~26日(日)	アフィニス夏の音楽祭
8月24日(金)~26日(日)	第5回飯田市地域史研究集会「地域自治と歴史研究」
11月中の日曜日・祝日	第21回伊那谷文化芸術祭
(11月上旬)	郷土日本画家遺作展
11月14日(水)	三遠南信サミットin南信州2007
11月25日(日)	ニュースポーツフェスティバル
(11月下旬)	『聞き書き 飯田市の70年』発行
11月下旬~12月上旬	図書館まつり
1月6日(日)	平成20年 飯田市消防出初式
2月17日(日)	演劇宿公演「夢・大江磯吉の」

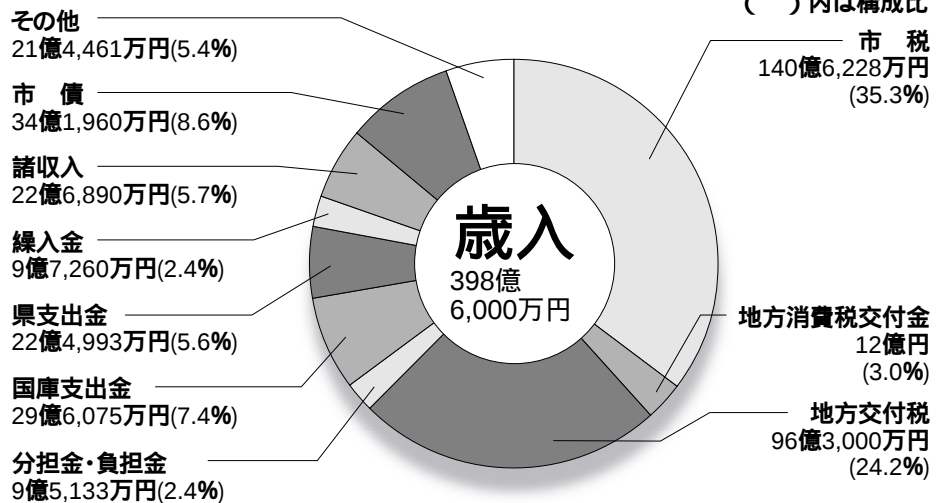
11 4 1	10 3 31	9 2 12	7 4 4	8 4 1	12 1 1	7 7 15	6 3 29	5 7 1	10 27	4 1 14	2 11 1	10 7 22	元 8 22	平成	63 8 4	62 3 24	61 8 10	60 1 4	12 14	12 1	59 9 5
南信州広域連合発足	飯田駅前リフレッシュ工事業完成	市民バス運行開始	通産省のエコタウン地域に指定	川路寮を改築し、ハートヒル川路に	第4次基本構想・基本計画画スタート	さんとびあ飯田・県勤労者福祉セン	ター開館	IIDA「オープン	飯田運動公園プール・アクアパーク	飯田運動公園プール・アクアパーク	飯田運動公園プール・アクアパーク	飯田運動公園プール・アクアパーク	飯田運動公園プール・アクアパーク	飯田運動公園プール・アクアパーク	飯田運動公園プール・アクアパーク	飯田運動公園プール・アクアパーク	飯田運動公園プール・アクアパーク	飯田運動公園プール・アクアパーク	飯田運動公園プール・アクアパーク	飯田運動公園プール・アクアパーク	飯田運動公園プール・アクアパーク

70年間の主な出来事 (3)

7

歳入の概要

- 基幹的な収入である市税は、所得税から住民税への税源移譲や税制改正により個人市民税が大幅に増額になる見込みです。一部に業績回復が見られる法人市民税も増額となり、全体では約14億円(11.1%増)増加を見込みました。
- これに伴い、臨時に措置されてきた所得譲与税や減税補てん債は廃止、地方特例交付金は減額となります。



その他
4,435万円(0.1%)

公債費
53億6,687万円(13.5%)

教育費
41億1,211万円(10.3%)

消防費
13億345万円(3.3%)

土木費
43億8,407万円(11.0%)

商工費
23億7,849万円(6.0%)

農林水産業費
22億1,178万円(5.5%)

歳出

398億
6,000万円

議会費
2億9,989万円
(0.7%)

総務費
38億6,411万円
(9.7%)

民生費
101億8,964万円
(25.6%)

衛生費
54億1,512万円
(13.6%)

労働費
2億9,012万円
(0.7%)

歳出の概要

- 重点事業のほかに、道路の維持補修費の増額や学校図書の充実など市民生活に直結する事業に配慮しました。
- 一般廃棄物最終処分場建設が本格化する衛生費や、地域自治組織関係の総務費が伸びています。
- これらの事業に対応するため、行財政改革により、約6億1,500万円の財源を捻出しました。

会計名	予算額	前年度比(%)	主な内容
一般会計	398億 6,000万円	0.0	
国民健康保険・事業勘定	93億 2,600万円	14.0	保険給付費、老人保健拠出金、介護納付金、共同事業拠出金
国民健康保険・直診勘定	533万円	0.0	三穂診療所、上村歯科診療所
老人保健	106億 460万円	4.6	医療給付費
介護保険	80億 3,490万円	2.5	保険給付費、地域支援事業費
地方卸売市場事業	1,900万円	17.1	施設改修 650万円
駐車場事業	6,910万円	3.8	中央、本町、飯田駅、駅西、扇町各駐車場
墓地事業	1,680万円	0.0	西部霊園施設整備
簡易水道事業	6億 760万円	17.8	上久堅簡易水道整備
農業集落排水事業	7億 900万円	3.8	米川野池芋平地区
下水道事業	55億 2,200万円	5.4	公共：飯田処理区・松尾浄化管理センター・川路処理区 特環：竜丘処理区・山本地区、和田処理区
介護老人保健施設事業	3億 6,860万円	37.8	高松分院閉院に伴う維持管理費増
特別養護老人ホーム	6億 4,150万円	7.3	飯田荘、第二飯田荘
上村デイサービスセンター	2,410万円	10.6	支援サービス
上村しらびそ高原観光事業	8,610万円	6.2	観光施設
ケーブルテレビ放送事業	1億 1,880万円	8.5	竜東地区、遠山郷
病院事業	127億 2,162万円	4.6	新介護老人保健施設整備 2億3,000万円
水道事業	27億 8,000万円	0.7	鉛給水管布設替 1億8,510万円
特別会計小計	516億 5,505万円	5.3	
総計	915億 1,505万円	3.0	



「文化経済自立都市」実現に向けて

市政の新しい枠組みスタート

平成19年度予算

平成19年度当初予算の概要をお知らせします。

基本的な経費を定めた一般会計予算額は、前年度並の398億6,000万円（対前年比0.0%）となりました。

国の補正予算に伴い、平成18年度補正予算に約7億円を前倒しした事業を加えた場合には、1.8%増の予算となり、新たにスタートする第5次基本構想基本計画や自治基本条例、地域自治組織などを意識し、地域の自立に向けての積極面もある予算としました。

主な事業内容

印は新規事業、○印は拡充事業、
・印は継続事業です。

第5次基本構想基本計画の政策施策の体系にそって事業を整理し、基本目標や重点施策、市民生活に直結する事業にも配慮しました。

 **さまざまな産業がいきづき
地域経済が自立した元気なまち**
「地域経済活性化プログラム2007」に基づき、
産業のさらなるパワーアップを推進します。

信州大学大学院運営	...300万円
市田柿、南水、南信州牛のブランド化推進	...535万円
飯田の木で家を建てるプロジェクト事業	...100万円
天龍峡まちづくり整備事業	...1,700万円
事業化可能な研究開発に支援	...100万円
中心市街地活性化基本計画策定	...700万円
○産業用地整備事業	...4,000万円
○人材誘導事業	...428万円
○農業担い手誘致事業	...204万円
・地域農産物の海外輸出チャレンジ	...260万円

 **地域で学び地域で育つ
「地育力」でみんなが輝くまち**
保育料軽減などの子育て支援に力を入れます。

全保育園、幼稚園	...1,500万円
非常通報システム設置事業	...
放課後子ども教室設置事業	...340万円
奨学金貸与事業	...2,254万円
（貸与月額1万円の増額と 地元帰飯者償還免除1/3）	...
特別支援教育支援員配置	...1,673万円
○保育料の軽減	...軽減額約3億円
○私立幼稚園就園奨励補助金	...3,825万円
○「地育力」向上連携システム	...330万円
○つどいの広場の拡充 （1カ所増設を含む）	...977万円
○児童手当の支給（3歳未満児増額）	...8億6,300万円
○不妊治療費助成事業（最長5年に拡大）	...400万円
○児童館、児童クラブの運営（上郷開設）	...9,950万円

行財政改革の状況

平成19年度からの新しい「飯田市行財政改革大綱」に基づいて事務事業を見直し、18年度と比べて、次のような成果が出ています。

○職員数および人件費の抑制	...8,786万円
○民営化、委託化による経費の削減	...3,256万円
○使用料見直しによる歳入確保	...8,834万円
○枠配分、事務事業の廃止など 経費の削減	...1億3,197万円
○補助金、負担金の見直し	...4,861万円
○公債費の縮減	...2億2,607万円

 **ともに支え合い 安心、安全に暮らせるまち**
学校の耐震化や高松分院跡地への
新介護老人保健施設建設に着手します。

新介護老人保健施設整備事業	...1億1,500万円
庁舎建替事業	...300万円
防災ヘリポート整備事業	...1,000万円
・学校耐震化の推進 （鼎小・松尾小耐震補強工事ほか）	...6億800万円
・高度医療や救急医療の推進	...13億6,500万円

 **豊かな自然、文化を活かし、
多様なライフスタイルが実現できるまち**
文化財である旧山本中学校校舎をグリーンツーリズムの
拠点施設として活用するなど、飯田らしく特徴あるまち
づくりを進めます。

杵原広場（旧山本中学校）整備事業	...3,850万円
○三遠南信地域交流事業	...73万円
・土地利用総合計画策定、景観形成推進	...240万円

 **みんなの思いでうごくまち**
地域自治組織による創意と工夫を活かした
地域づくりを支援していきます。

パワーアップ地域交付金（地域自治組織へ）	...1億円
○ムトス飯田支援事業	...700万円

 **市制施行70周年記念事業ほか**

全国さくらシンポジウム開催	...250万円
日本女子ソフトボールリーグ大会	...250万円
美術博物館特別展	...1,800万円
わがまち飯田70景フォトコンテスト	...150万円
○学校図書の実施	...3,530万円
○道路維持補修、舗装補修の増額	...7,330万円

第44回飯田市公民館大会 地域に役立つ公民館に



小林さんの講演



分科会風景

2月25日「新しい地域づくりの時代に向けて～地域自治組織における公民館活動～」をテーマに、飯田市公民館で開催しました。

社会教育功労者の表彰や日本公民館学会前会長小林文人さんの基調講演の後、参加者は子育てや郷土学習など7つの分科会に分かれて、これからの公民館活動のあり方などについて活発に意見交換を行いました。

川本人形美術館開館前イベント 作品に込められた「魂」



穏やかに語り合う川本さん(左)と高畑さん

2月23日、文化会館で開催。映画鑑賞の後、川本喜八郎さんと高畑勲さんが「アニメーションと日本文化」をテーマに語り、集まった皆さんは、アニメに対する二人の気持ちがこもった言葉に聴き入っていました。

市民のつどい ひとひと いま輝いて女と男



取り組みを発表するシチズン平和時計(株)の井原さん

3月11日に文化会館で、記録映画の上映や講演会などを行いました。また、さらに働きやすい職場を目指して、シチズン平和時計株式会社で実践されている積極的な取り組みが紹介されました。



ダイハツボンシャンス飯田 ようこそ!飯田へ

選手の皆さん、がんばってください

2月20日、かわらんべで「ダイハツボンシャンス飯田」の2007チーム発表会が、また同日、シルクホテルでファンとのふれあい会が行われました。

代表の福島晋一さんによると、「ツアーオブジャパンや実業団サイクルロードレースで温かく迎えてくれたことが飯田を選ぶ決め手になった」とのことで、強い選手を育成し、飯田の知名度アップに貢献したいと熱く語ってくれました。



今後の抱負を語る福島代表(中央)

飯田こども環境会議 エコ活動のきっかけに



次はなんだろう? 環境カルタ



川路エコキッズクラブの皆さんによる発表

2月24日、竜丘公民館に、市内のエコクラブメンバーが集まりました。環境カルタでの学習会や、活動発表会、「エコファイターショー」など、盛りだくさんの内容で、環境への関心がさらに高まる機会となりました。

現代版

養生訓

高齢者に対する手術

『純感力』という言葉に耳にします。小泉元首相の発言で話題になった渡辺淳一さんの著書ですが、純感という言葉のもつ消極的イメージを逆にとらえており、周囲の反応に鈍いことこそが前向きに生きることに一役かっているとのことだそうです。今年の流行語大賞に選ばれたか注目ですが、1998年の流行語大賞に『老人力』というものがありました。これは赤瀬川原平さんの著書ですが「人は老いて衰えるわけではなく、ものをうまく忘れたりする力、つまり老人力がつくと考えらるべきである」と、老化を逆転の発想で積極的にとらえることを提唱し、ベストセラーとなりました。

さて、日本は世界有数の長寿国であり平均寿命は男性78・56歳、女性85・52歳と高齢化が進んでいます。90歳以上人口は100万人、100歳以上人口は2万人を超えています。当院の外科では、10年前には1年間に1件だけだった90歳以上の方に対する手術が、2006年には16件と増加の一途をたどっています。しかしながら外科医をしていると、「もう歳だから」と手術を希望しない患者さんや、勧めないご家族も結構お見受けします。

確かに臓器の機能が低下していたり、もともと持病がある場合には、術中・術後の合併症（肺炎や活動性の低下など）の可能性が高くなることもあります。ですから手術を受けたくない気持ちも分かるのですが、発想を逆転してみるのはどうでしょうか。

高齢だから体力がないというのではなく、長生きなのは体力があるからこそだと。もちろん容態にあわせて手術法を選択しますし、



飯田市立病院
〒395-8502 飯田市八幡町438
TEL.0265-21-1255



市立病院 外科
岸 芳樹 医師

散歩道にて

その28

飯田市長 牧野光朗

ものづくりマイスター



先日、地育力向上連携システム推進計画の二環として、シチズン平和時計（株）で、ものづくり体験学習教室がありました。親子連れで、工場内に設置された「南信州時計工房」を見学してから、実際に時計の電池交換を行うものでしたが、普段はあまり意識していないものづくりの現場を体験できたことから、大変好評だったようです。

興味深いことに、多くの親御さんが今回最も印象に残ったこととして、マイスターの存在を挙げておられました。南信州時計工房では、スーパーマイスターはじめ6人のマイスターの皆さん（全員女性です）が、最高級の時計をそれぞれ専用の作業機で1日30個ほど組み立てているそうです。

今回のように、ものづくりの現場を体験学習した子どもたちの中から「メイド・イン・南信州 飯田」を担うスーパーマイスターが出てくることを期待しています。

市民のひろば

わたしのひろば

遠山郷を 「桜源郷」に

遠山桜を守る会
会長 山崎禮爾さん

遠山川の堤防沿いには、およそ1kmにわたって約200本の桜が植えられており、河津桜や枝垂れ桜もあります。この見事な桜を地域づくりに活かそうと住民有志が立ち上がり、第1回遠山さくらまつりを開催したのが一昨年4月です。遠山太鼓や歌謡ショー、地元民謡クラブや健康体操クラブの踊り、珍床劇団のコント、カラオケ大会などで大変盛り上がりしました。

この桜は、過去40年間にわたり老人クラブ、同級生団体（40会、昭和



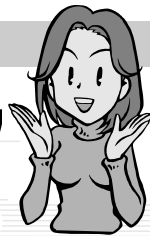
15・16年生まれの辰巳会）、商工会などが植樹・手入れ、ぼんぼり飾りを行ってきましたが、現在は、辰巳会と当会が担当しています。

この3月には、「日本花の会」の森田和市先生のご指導で、珍しい種類の八重桜を含めて80本の桜を植樹しました。遠山郷を、さまざまな桜が見事に咲き乱れる桃源郷（桜源郷？）にするのが私たちの夢です。

今年も4月8日に、かぐらの湯の横で第3回遠山さくらまつりを盛大に開催します。各種のイベントを用意して皆様のご来訪をお待ちしております。春の遠山郷も、また格別ですよ。

やまびこトーク

先月の石濱洋子さん（県）からのリレー



まちづくりへの提言

加藤仁美さん（橋南）

近ごろ「丘の上」も随分近代化してきました。大きな高層マンションが立ち並び、都会化してきた丘の上。時代と共に変わっていく街並みに、うれしいような、寂しいような、複雑な気持です。

街のシンボル・りんご並木は、東中卒業生の私にとっては特に思い出深い場所です。今も東中の生徒の皆さんにより守り続けられていることを、大変うれしく誇りにも思います。最近では、中学生だけでなく地元の方々も並木手入れに参加させていた

だけるようです。70歳を過ぎた私の母も、中学生に混じって手入れなどの活動をしています。日々変わりつつある街並みも、大勢の方々の支えで守られており、素晴らしい環境で生活できることに感謝しています。

毎月市民の皆さんに、
1. 私の健康法
2. 感動したこと
3. 今がんばっていること
4. まちづくりへの提言
以上の項目から選んで語っていただき、次のバトンタッチする「リレートーク」です。次はあなたの番かも...

ぼくのゆめ

ぼくの夢

ぼくのしょう来の夢は、野球選手になることです。なれるか分かりませんが、少年野球の練習が日曜日にあるのでがんばりたいです。

もうひとつは、農家になることです。いとこの家で、おじいちゃんたちがキャベツとかいろいろな野菜をたくさん作っています。その野菜をもらってきて食べると、とてもおいしいです。ぼくも、こんなおいしい野菜をたくさん作って、みんなに食べてもらいたいと思いました。

ぼくの夢は、この二つです。

わたしのゆめ

むらさわたいき
村澤太輝さん
（丸山小6年）



市役所発 ぐらしの情報

お知らせ

市税の
コンビニ収納開始

4月以降に発行する市税の納付書から、今までの金融機関や市役所窓口などに加え、コンビニエンスストアでも納付できます。

休日や夜間でも納税できます。

▼納付できる市税

- 市県民税（普通徴収）
- 固定資産税・都市計画税
- 軽自動車税
- 国民健康保険税

介護保険料（普通徴収）はコンビニエンスストアでは納付できません。

▼納付できるコンビニエンスストア

セブンイレブン、ローソン、サークルKほか
納付書裏面に記載しています。ご確認ください。

▼納付できない場合

- 納付書にバーコードの印刷がない場合
（平成19年3月以前に発行した納付書）
- 現金以外での納付を希望する場合
- 納付書を持参しない場合
- 納付書に記載された金額が30万円を超える場合
- 納付書に記載された金額以外の金額での納付を希望する場合



納付できる納付書

○納付書に記載された金額を訂正した場合
バーコードの印刷がない

納付書をお持ちの方で、コンビニエンスストアでの納付を希望する方は、お問い合わせください。

▼問い合わせ

納税課 管理係
内線5153

「聞き書き飯田町の暮らし3」発刊

歴史研究所の近現代史ゼミナールでは、大正末期から昭和初期にかけて飯田町で暮らした方々からの聞き取りをしています。今回は、町の様子のほかに、運送業、元結、水引、花柳界、半生菓子の業界について、興味深く語られていますので、ぜひお買い求めください。

「飯田町の暮らし」の1および2を増刷しました。

▼販売所

歴史研究所、市役所2階
行政資料コーナー

▼問い合わせ

歴史研究所
0265(53)4670

歴史研究所
4月の月例研究会

歴史研究所では、月に1度研究所員等が研究内容を報告して、参加者が自由に意見交換する研究会を行っています。

事前の申し込みは必要ありません。ぜひご参加ください。

▼日時 4月21日(土)

午後2時～4時

▼場所

座光寺公民館

▼報告内容

「座光寺地区の本棟造と養蚕民家―中間調査報告―」

昨春秋から座光寺地区に進めてきました本棟造や養蚕民家の民家調査の中間報告を行います。養蚕民家の建築の特徴や分類、養蚕が本棟造に与えた影響などをお話しします。

▼報告者

金澤雄記研究員

▼問い合わせ

歴史研究所
0265(53)4670

「地球環境へのやさしさ」にこだわります。

シール・ラベル

SEAL LABEL

販売促進をサポートするシール・ラベル
美しい「商品の顔」をつくります
工場・印刷機はつねに清潔。
原紙・インキ等も厳選。だから食品にも安心。



オフセット

OFF SET

高品質印刷――
美しく鮮やかな印刷
地球環境にも配慮した
ノンアルコール印刷を実現。

バーコードシールから高級カラーラベルまで
大きなポスター1枚からできます。
画集・出版物 他 ご相談下さい。

すてきなシール印刷・美しいオフセット印刷
ヨシザワ印刷株式会社
E-Mail: info@yoshizawa-insatu.co.jp

飯田市鼎下茶屋2027
代(0265)24-4438
宅(0265)23-2668

ハイランド しらびそオープン

冬期休業していた「ハイランドしらびそ」の営業を再開します。

残雪の南アルプスから中央・北アルプスまで、360度の大パノラマを楽しめます。また、日帰り入浴もでき、郷土料理も味わえます。ぜひ皆さんでお出かけください。

▼営業開始 4月14日(土)

宿泊は4月13日(金)からできます。

▼問い合わせ

上村自治振興センター

☎02660(36)2211

人間国宝

一龍斎貞水の至芸

▼日時 4月14日(土)

午後2時開演

▼場所

旧座光寺麻績学校校舎

▼チケット

2,000円

▼問い合わせ

竹田扇之助記念国際系操り人形館

☎02665(23)4222

4月の納税

納期
5月1日(火)
税目

国民健康保険税(4月分)

納税には便利な口座振替をご利用ください



JICA 海外ボランティア

独立行政法人国際協力機構(JICA)では、海外で活躍していただくボランティア(青年海外協力隊、シニア海外ボランティア)を募集しています。

詳細はJICAホームページまたはJICA駒ヶ根訓練所にお問い合わせください。

▼申込締切

5月25日(金)

▼申し込み・問い合わせ

JICA駒ヶ根訓練所

☎02665(82)6151

ホームページ

<http://www.jica.go.jp>

国民健康保険の加入・脱退の届出は14日以内に！

退職された場合は、必ず、いずれかの手続きが必要です。

退職

国民健康保険に加入する

退職日から14日以内に市役所保健課国保係、各自治振興センター、りんご庁舎市民証明コーナーに国保加入の届出をしてください。

退職した会社の健康保険に引き続き加入する

一定の条件を満たせば、引き続きその保険に加入できます。(手続きは20日以内)詳細は加入していた健康保険組合等にお問い合わせください。

家族が加入している健康保険の被扶養者になる

家族の勤務先または加入している健康保険組合等にお問い合わせください。

国民健康保険は世帯単位の保険です。保険証の交付や国民健康保険税の算定は世帯ごとになりますので、実態にあった世帯構成を届け出てください。

■ 問い合わせ 保健課 国保係 内線5523

しんきん カーライフプラン カーライフリピータープラン

新車・中古車の購入はもちろん、車検費用や免許取得費用まで車のことならなんでもOK！金融機関や信販会社クレジットの自動車ローンお借り換えもできます。



- 1st. 多彩な金利優遇が魅力 3種類通算で最大年1.30%優遇
- 2nd. 最高500万円までの大型融資
- 3rd. 最長8年のラクラク返済

リピートプラン(再利用)は
さらに **0.25%** 金利優遇
※一定の条件がございます。



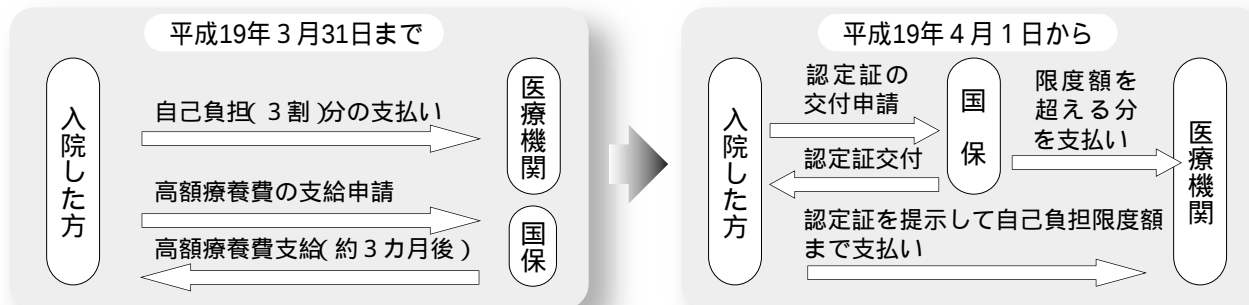
SHINKIN BANK
飯田信用金庫

平成19年4月から 70歳未満の国保加入者の 入院時の高額療養費の手続きが変わります

平成19年4月1日から、国民健康保険に加入している方（70歳未満）は、一定の要件を満たす場合には、入院時の支払いが下表の自己負担限度額までとなります。あらかじめ国保に申請し、入院するときに医療機関へ「限度額適用認定証」を提示してください。

申請した月から、医療機関での支払いが自己負担限度額になります。

● 高額療養費支給までの流れ



● 入院時の一部負担金

限度額適用区分	対象	自己負担限度額 3回目まで	自己負担限度額 4回目以降 2	食事代(1食当たり)
A	上位所得者の世帯 ¹	150,000円 + (医療費 - 500,000円) × 1% ³	83,400円	260円 (減額なし)
B	一般の世帯	80,100円 + (医療費 - 267,000円) × 1%	44,400円	
C	住民税非課税世帯	35,400円	24,600円	90日以内 210円に減額 90日から 160円に減額

- 1 国民健康保険税の算定の基礎となる基礎控除後の総所得金額が600万円を超える世帯
- 2 過去12カ月間に、1つの世帯での支給が4回以上あった場合の4回目以降の限度額
- 3 医療費の総額(10割)



● 認定要件

国民健康保険税の滞納がない世帯

認定要件から外れる世帯は、これまでどおり高額療養費の支給申請により支給を受けることになります。

● 限度額適用認定証の交付を受けるには

- ▶ 申請場所 市役所保健課国保係、りんご庁舎市民証明コーナー、各自治振興センター
市役所保健課国保係以外での申請では、認定証は後日郵送します。
- ▶ 必要なもの 国民健康保険証、印鑑

■ 申請・問い合わせ 保健課 国保係 内線 5522・5441

飯田勤労者共済会に 加入しませんか！

事業所数1,741所、会員数13,617人
(1月末日現在)

飯田勤労者共済会は、飯田下伊那地域の自治体と事業主が一緒になって、この地域に働く事業主及びその従業員の福利厚生事業を行っています。

入会金及び会費(1人につき)		
入会金	会費	負担金
200円 (入会時)	300円 (月額)	300円 (年1回/6月)
給付事業の一覧		
◎結婚・銀婚祝金.....10,000円 ◎小・中学校入学祝金.....8,000円 ◎退職慰労金.....10,000円~20,000円 ◎健康管理給付(40,50,60歳ごと).....6,000円		
など各種の給付あり		
ホームページ http://www.iida-kyosai.com/		



お問い合わせは

財団法人 飯田勤労者共済会
〒395-0024 飯田市東栄町3108
事務局/飯田勤労者福祉センター内
TEL.0265-52-6566
FAX0265-52-0155

お申し込みください。

がきまたはEメールにて
番号を明記の上、往復は
申込方法 住所、氏名、
年齢（学年・学校）、電話

▼募集人数

30人

申込者多数の場合は抽選

▼申込方法

住所、氏名、

年齢（学年・学校）、電話

番号を明記の上、往復は

がきまたはEメールにて

お申し込みください。

（材料費・入館料など）

高校生以上 400円

小・中学生 300円

▼費用

場所 上郷考古博物館

午前9時30分～11時

▼日時 4月22日(日)

▼対象 小学生以上

作ってみましょう。

加工しやすい石で勾玉を

玉造部の会

たまつくりべ

講座

動物園の
休園日

4月 2日(月) 9日(月)
16日(月) 23日(月)
5月 7日(月) 14日(月)
21日(月) 28日(月)

■問い合わせ 動物園
☎0265(22)0416

交通事故発生状況
(2月28日現在)

件数・・・81件(-11)
死者・・・2人(+2)
死者・・・98人(-18)
() 内前年同期対比

運転中
見逃さないで
小さな手

☎0265(22)8118

美術博物館

▼問い合わせ

資料代 100円

(飯田女子短期大学教授)

講師 小林正明さん

美術博物館科学工作室

▼場所

午後7時～9時

▼日時 4月26日(木)

▼テーマ 信州花ごよみ

美博の自然講座

kouko@ida-museum.org

Eメール

☎0265(53)3755

上郷考古博物館

飯田市上郷別府

〒395-0003

▼申し込み・問い合わせ

4月14日(土) (消印有効)

▼申込締切

歴研地域史講座

地域を学ぶ 飯田・下伊那の歴史

飯田・下伊那の地域史研究についての
最新成果を、歴史研究所のスタッフが
お話しします。

4月27日(金)

「養蚕が私たちの暮らしに与えてきたもの」
講師：鬼塚 博 研究員

戦前の飯田・下伊那は、全国で最も養蚕が盛
んな地域でした。養蚕という営みは、この地
域の暮らしにさまざまな影響を与えました。
このことを、個々の農家の経営、女性、地域
社会、世界経済などさまざまな視点で、皆さ
んと一緒に考えたいと思います。

時間：午後7時～8時40分

場所：歴史研究所

資料代が必要な場合があります。

5月11日(金)

「座光寺地区の本棟造と養蚕民家」
講師：金澤雄記 研究員

6月15日(金)

「上飯田と飯田町研究の課題」
講師：多和田雅保 研究員

7月13日(金)

「明治期座光寺における学校運営と地域」
講師：多和田真理子 調査研究員

8月3日(金)

「飯田城下図を読む」
講師：吉田伸之 研究部長・東京大学教授

■ 申し込み・問い合わせ 歴史研究所 ☎0265(53)4670

卒業・入学・入社・地域の年度末会合などの時期です。

ご家族や幹事さん、お料理が必要な時にはお気軽にご用命下さい。

(オードブル・刺身・折詰・弁当・寿司・フルーツなど)

港舗のは出しセンター



手取り
の味

〒395-0055 飯田市旭町232番地

電話 0265-22-1836

ファックス 0265-22-1151

フリーダイヤル 0120-11-1836

URL: <http://park2.wakwak.com/~snoopy/ryouri/index.htm>

平成19年度市税等納期の一覧

税金・料金は納期限までに納めましょう

■ 問い合わせ 税・保険料関係 納 税 課 内線5151
上下水道料関係 水道業務課 内線5256

納 期 月	税金・料金 (普通徴収) 市 県 民 税	固 定 資 産 税	都 市 計 画 税	軽 自 動 車 税	国 民 健 康 保 険 税	介 護 保 険 料 (普通徴収)	水 道 料 金		納 期 限 (口座振替日)
							A 地区	B 地区	
4 月					4月納期限分		月検針分	月検針分 3月	5 月 1 日(火)
5 月		1 期	1 期		5月納期限分		4月		5 月31日(木)
6 月	1 期				6月納期限分			5月	7 月 2 日(月)
7 月		2 期			7月納期限分		6月		7 月31日(火)
8 月	2 期				8月納期限分			7月	8 月31日(金)
9 月					9月納期限分		8月		10月 1 日(月)
10月	3 期				10月納期限分			9月	10月31日(水)
11月					11月納期限分		10月		11月30日(金)
12月		3 期			12月納期限分			11月	12月26日(水)
1 月	4 期				1月納期限分		12月		1 月31日(木)
2 月		4 期			2月納期限分			1月	2 月29日(金)
3 月					3月納期限分		2月		3 月31日(月)

○ 12月の納期限は通常月より早くなっていますのでご注意ください。

水道料金、下水道使用料、農集排使用料は、検針時の「使用水量等のお知らせ」に口座振替日が記載されています。

【上下水道の検針地区】

A地区...橋北・橋南・羽場・丸山・東野・座光寺・下久堅(知久平を除く)・上久堅・千代・龍江・伊豆木・山本(久米を除く)・沢城・上村・南信濃
B地区...松尾・知久平・竜丘・川路・立石・下瀬・久米・伊賀良(沢城を除く)・県・上郷

税金が

みんなの将来

支え育てる

中学生の「税に関する標語」入賞作品から

便利な 口座振替で 納めませんか

こんなに便利 ・指定した預金口座から、自動的に払い込まれます。
・納期のたびに金融機関等へ行く必要がありません。
・一度手続きをすれば、毎年継続されます。
・納付確認は、通帳記帳によりできます。

申し込み手続き ・預金口座のある金融機関で行ってください。
・必要なもの 預貯金通帳、届出印、市税等の納付書

取扱金融機関 ・八十二銀行 ・長野県労働金庫
・長野銀行 ・みなみ信州農業協同組合
・飯田信用金庫 ・下伊那園芸農業協同組合
・長野県信用組合 ・郵便局 以上の本支店

口座振替の注意 ・口座の預金が不足していると振替が出来ません。
・振替口座を変更される場合は、変更後の口座のある金融機関で
手続きを行ってください。
・口座振替の開始は手続きした翌月からになります。

かざこし子どもの森公園 通信

これからの予定



食の工房体験学習

10:30 ~ 13:00

- ▼ 窯焼きピザ作り(トマトソース)
4月28日(土) 材料費150円
- ▼ 窯焼きピザ作り(マルガリータ)
4月30日(休) 材料費150円
- ▼ 窯焼きピザ作り(カレー味)
5月4日(祝) 材料費150円



木の工房体験学習

10:00 ~ 12:00、13:30 ~ 15:00

- ▼ 木のペンダントづくり
5月12日(土)



風の回廊体験学習

10:00 ~ 12:00、13:30 ~ 15:00

- 集合場所：風の広場
- ▼ おおきなしゃぼん玉づくり
5月13日(日)



なかまの館体験学習

10:00 ~ 12:00、13:30 ~ 15:00

- ▼ お外でラミネート押し花
4月22日(日)



森のこども広場

5月3日(祝) 10:00 ~ 15:00

場所：幼児用遊具前の広場
世界のうたや「おおきなかぶ」の劇があります。楽しみながら英語にふれることができます。



ポリマークレイを使ってキーホルダーを作ろう

4月14日(土) 10:00 ~ 15:00

場所：なかまの館
材料費：700円
焼くと固くなる粘土でキーホルダーを作ります。



森森探検隊

13:00 ~ 15:00

集合場所：食の工房前の広場

- ▼ 野人でGO!

4月21日(土)
森の探検や石器作り、焼石での焼肉等、原始時代にタイムスリップ



羊の毛を使ってアクセサリをつくろう

4月21日(土)・22日(日)、
5月4日(祝)・6日(日)・12日(土)
10:30 ~ 15:30

場所：なかまの館
材料費：600円から
道具代：200円

このほか「モンクール絵本読み聞かせ」「アップルけんだまクラブ」「くーちゃんの紙きり教室」など祝日を中心に楽しい企画がいっぱい!

■ 問い合わせ 公園事務局 ☎0265(59)8080 F A X 0265(59)8079 <http://www.dia.janis.or.jp/kazetaro/>



Pick Up

摘み草クッキング

5月5日(祝) 9:00 ~ 12:30

持ち物：弁当(おにぎり) 水筒、エプロン

ノビルやタンポポ、ヨモギなど、水辺の楽校に生える「春の野草」を摘んで、みんなで「天ぷら」にさせていただきます。

野草の天ぷらが「おかず」になりますので、弁当はご飯ものを中心にお持ちください。



☑ かわらんべのメールマガジン ☑

『自然系 雑学クイズマガジン カップネット!』

登録はホームページから



これからの講座予定 事前申込が必要

対象：小学3年生以上 基本時間 9:00 ~ 11:00

- ▼ 鉱山めぐり(成人講座)

4月21日(土) 9:00 ~ 16:00

持ち物：汚れても良い服装(長袖・長ズボン)
弁当、水筒、鉱石採取道具(金槌など)

- ▼ 写真講座 講評1(成人講座)

4月25日(水) 持ち物：カメラ、筆記用具

- ▼ 春の星座

4月25日(水) 19:00 ~ 21:00

持ち物：筆記用具、防寒具、双眼鏡

- ▼ 天龍峡ムシ探検

4月28日(土) 持ち物：水筒、虫取り網、カゴ

- ▼ 絵手紙を作ろう5(成人講座)

5月3日(祝) 持ち物：筆記用具

- ▼ 写真講座 撮影2(成人講座)

5月9日(水) 持ち物：カメラ、筆記用具

- ▼ 春の押し花作り

5月12日(土) 持ち物：水筒、筆記用具

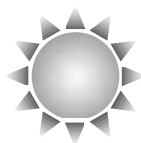
天竜川総合学習館

かわらんべ 通信

■ 申し込み・問い合わせ

天竜川総合学習館かわらんべ ☎0265(27)6115

<http://www.tenjo.go.jp/kawaranbe/>



春のイベント情報

さまざまなイベントを開催します。ご家族そろってお出かけください。

平成記念

かざこし子どもの森公園



「おもしろ科学大実験」

- 戸田一郎先生（招待講師）のサイエンスショー
内容：火起こし実験
場所：おいで館
1回目 午前11時～ 2回目 午後1時30分～

- モデルロケットを作って飛ばそう
場所：なかまの館
1回目 午前10時30分（受付 午前10時）
2回目 午後1時 （受付 午後0時30分）
各回とも先着20組、小学校低学年は保護者同伴

- ワークショップ
午前10時～正午、午後1時～3時
- おいで館 巨大風船を作ろう わっかとり棒おとし
ドライアイス鉄砲で遊ぼう など
- 屋外 巨大シャボン玉で遊ぼう ソーラーカー

理科実験ミュージアム

- ▼紙飛行機を飛ばそう 4月7日（土）
- ▼ブーメランを作ろう 4月8日（日）
- ▼風船ロケットを作ろう
4月15日（日）
- ▼プラカップの七変化
4月21日（土）
- ▼偏光板のステンドグラスを作ろう
4月22日（日）
- ▼CDコマを作ろう 4月29日（祝）
- ▼戸田一郎先生の世界
「桐箱、エジソン電球」
5月4日（祝）
- ▼サイエンスショー「超低温の世界・
超電導ジェットコースター」
5月5日（祝）

5/3(祝)

おもしろ科学工房ホームページ <http://www.omosirokagaku.com/>

4/29(祝)



草原の風

場所：風の広場 時間：午前11時～正午
飯田市在住でモンゴル出身の佐々木ハスゲレルさんによる民族楽器演奏と歌とお話。モンゴルの爽やかな風を感じてみませんか？

4/30(休)



世界のいろいろ やってみよう！

場所：風の広場ほか 時間：午前10時～午後3時
世界の音楽とダンスのステージ、おもちゃづくりや子ども遊びなどを体験しよう！

5/4(祝)



あそびいおいなんよ

場所：なかまの館周辺 時間：午前10時～午後3時
けん玉やおしなご、ネイチャーゲーム、割りばし鉄砲など、おもしろい遊びがたくさん！

5/5(祝)



春のクラフト祭り

場所：各工房、なかまの館周辺 時間：午前10時～午後3時
木工や陶芸など地元の作家たちが本格的な作品作りを手ほどきしてくれます。



子どもの森 書空演奏会

場所：はらっぱ 時間：正午～午後0時30分
飯田風越高校吹奏楽部の皆さんによる演奏です。
雨天の場合は、6日の同じ時間に変更

4/24(火)



ふれあい木曽馬牧場

～5/8(火)

場所：ふれあい動物広場 時間：終日
今年も木曽馬の親子がやってきます！



第33回飯田子どもまつり

楽しいこといっぱい！みんなみんなあつまれ～！！

4/22(日)

場所：四季の広場（雨天：丸山小学校体育館）

時間：午前10時～午後3時

- パン焼き（炭火焼きひとくちパン） ○けん玉しよう！
- カンカンかじや（くぎで作るペーパーナイフ） ○芝居小屋
- 凧づくり ○ウオークラリー ○竹あそび など

■問い合わせ 飯田子どもまつり実行委員会事務局 ☎0265(23)7586



第21回飯田やまびこマーチ

～手づくりのおむすびを持って家族で歩こう～

4/28(土)

4/29(祝)

- 4月28日土 5km・10km・20km・40kmコース

- 4月29日祝 5km・10km・20km・30kmコース

- スタート 午前7時（28日40km、29日20km・30km）

- 午前9時（28日5km・10km・20km、29日5km・10km）

詳細は広報いいだ3月1日号をご覧ください。当日の申し込み参加も歓迎します！

■問い合わせ 飯田やまびこマーチ実行委員会事務局 ☎0265(21)3001

野底山森林公園まつり

～さわやかな風、豊かな緑、ふれあおう森の恵みと～

4/28(土)

場所：野底山森林公園（駐車場は山田グラウンド、送迎バスがあります）

時間：午前9時～午後2時30分

- 緑化木頒布（1鉢400円 午前：バラ 午後：西洋シャクナゲ）花木等即売
風船と花の種、綿菓子、おにぎり、豚汁、プラ資源袋
- プレゼント 野だて、もち投げ
親子でアイス作り、しいたけ菌打ち体験、野底ウォーク
- 体験コーナー マレットゴルフ、大縄跳び、フラフープ
- ステージ ひがし太鼓、ジュニアダンス、人形劇、大型紙芝居
上郷小金管バンド、黒田人形、市民吹奏楽団

■問い合わせ 上郷自治振興センター ☎0265(22)2540

各種相談所 相談は無料、秘密は厳守します。

相談名	日時	場所	問い合わせ	相談名	日時	場所	問い合わせ
家庭児童相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎2階	子育て支援課 内線5301	高齢者福祉相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎2階	介護高齢課 内線5384
教育相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	教育委員会棟 3階	教育相談室 内線3581 専用電話（FAX兼用） ☎0265(53)8730	女性の悩みごと	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎2階	子育て支援課 内線5347
かけこみ教育相談				法律相談	4月17日（火） 13:30～15:30	りんご庁舎3階	男女共同参画課 内線5351（予約制）
行政相談	4月10日（火） 13:00～16:00	りんご庁舎3階	地域づくり・庶務課 内線2111	心配ごと相談	毎週火曜日 13:00～16:00 受付15:00まで 毎週月～金曜日 9:00～17:00	さんとお飯田	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180
結婚相談	4月8日（日） 4月15日（日） 13:30～16:30 受付15:00まで	さんとお飯田 （福祉会館・東栄町） 本人の相談が原則 写真1枚が必要	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180	法律相談 （現在係争中のものは除く）	4月13日（金） 13:00～17:00	さんとお飯田	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180 （予約制）
こころの相談日	4月9日（月） 4月23日（月） 13:30～15:00～	市役所 保健センター	保健課 内線5515 （予約制）	外国語相談	毎週火・木曜日 13:00～17:00	外国人総合相談窓口 （市役所本庁舎1階）	男女共同参画課 内線5351
子育て相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	飯田中央保育園 （地域子育て 支援センター）	飯田中央保育園 ☎0265(22)4133	中国語	毎週水曜日 13:00～17:00		
障害のある方 または ご家族の相談	毎週月～金曜日 8:30～17:30	上郷保健センター	飯伊圏域障害者 総合支援センター ☎0265(24)3182		毎週金曜日 13:00～17:00	市民証明コーナー （りんご庁舎2階）	
消費者相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎3階	男女共同参画課 内線5352	市長の留守番電話 ☎0265(23)8181			

市民の皆さんの
ご意見ご相談をいつ
でもお受けします。

平成19年度 飯田市スポーツカレンダー

No.1

●柔道

	名称	開催日	会場	対象者
大会	県少年少女柔道チャンピオン大会南信予選会	5月6日(日)	飯田市武道館	会員
	南島清久杯飯田柔道大会	2月10日(日)		
講習	地区別講習会	4月15日(日)、7月29日(日)、11月18日(日)	飯田市武道館	会員・小～一般
	南信地区講習会	9月16日(日)、1月27日(日)		
教室	上郷柔道教室A	毎週火・金曜日	上郷柔剣道場	小～一般
	上郷柔道教室B	毎週水曜日	上郷柔剣道場	
	座光寺柔道教室	毎週火・金曜日	麻績会館	
	飯田柔道教室	毎週火・木曜日	飯田市武道館	
	鼎柔道教室	毎週木・土曜日	鼎体育館	
	松尾柔道教室	毎週火・金曜日	松尾公民館	
	下久堅柔道教室	毎週土曜日	下久堅小学校	
	川路柔道教室	毎週月曜日	川路青少年柔道場	
	伊賀良柔道教室	毎週水・土曜日	旭ヶ丘中学校	
	山本柔道教室	毎週金曜日	旭ヶ丘中学校	
	竜丘柔道教室	毎週土曜日	竜丘柔道場	

●合気道

	名称	開催日	会場	対象者
講習	高澤基之師範による関祖植芝盛平直伝の講習会	5月27日(日)、10月28日(日)	飯田市武道館	会員・中～一般
教室	合気道教室	毎週土・日曜日	飯田市武道館	小～一般
	合気道教室	毎週木曜日	上郷柔剣道場	小～一般

●卓球

	名称	開催日	会場	対象者
大会	春季卓球選手権大会	4月8日(日)	鼎体育館	会員・小～一般
	伊那谷ダブルス卓球選手権大会	8月5日(日)	高森町民体育館	
	秋季卓球選手権大会	9月16日(日)	上郷体育館	
	グリーンバット争奪卓球大会	11月18日(日)	上郷体育館	
	ニッタク杯争奪卓球大会	12月2日(日)	上郷体育館	
	飯田市長杯卓球大会	2月17日(日)	鼎体育館	
	会長杯卓球大会	3月23日(日)	鼎体育館	
講習	卓球審判・技術講習会	5月4日(祝)	高森町民体育館	会員・中 会員・一般
	ラージボール技術講習会	未定		
教室	ラージボール卓球教室	毎週土曜日	鼎体育館卓球室	一般

●ソフトテニス

	名称	開催日	会場	対象者
大会	郡市ABC級別ソフトテニス大会(Cクラス)	4月21日(土)、9月23日(祝)	押洞テニスコート	中
	郡市ABC級別ソフトテニス大会(A・Bクラス、社年、ママさん)	5月5日(祝)、9月30日(日)		会員・高・一般
	県飯田ソフトテニス大会	5月20日(日)		会員・高
	飯田・伊那対抗戦	7月8日(日)		会員・一般
	飯伊地区クラブ対抗ソフトテニス大会	8月5日(日)、11月11日(日)		会員・高・一般
	高校1年生ソフトテニス大会	10月28日(日)		高
講習	技術等級検定・講習会	8月25日(土)		中～一般

●剣道

	名称	開催日	会場	対象者
大会	県少年剣道練成大会	5月12日(土)	飯田市武道館	会員
	居合道浪合大会	5月26日(土)	飯田市武道館	
	飯伊地区春季剣道大会	6月24日(日)	飯田市武道館	
	竜江地区少年剣道大会	9月22日(土)	龍江小体育館	
講習	飯伊地区秋季剣道大会	10月14日(日)	飯田市武道館	会員
	飯田地区剣道昇級審査会(3～1級)	8月19日(日)、1月13日(日)	飯田市武道館	
	飯田地区剣道昇級審査会(4級以下)	9月1日(土)、3月1日(土)	飯田市武道館	
	指導者講習会	9月16日(日)	飯田市武道館	
	居合道講習会	10月27日(土)、28日(日)	飯田市武道館	
	剣道講習会	11月11日(日)	飯田市武道館	
	竜江地区昇級審査会	11月25日(日)	龍江小体育館	
	全剣連昇級審査会(初～3段)	1月20日(日)	飯田市武道館	
	丸山剣道教室	毎週土曜日	丸山公民館・丸山小体育館	小・中
	羽場剣道教室	毎週月・土曜日	羽場公民館・飯田西中武道館	小～一般
教室	座光寺剣道クラブ	毎週土曜日	麻績会館	小・中・一般
	上郷少年少女剣道クラブ	毎週土曜日	上郷体育館	小・中
	鼎剣道部	毎週土・日曜日	鼎武道館	小・中・一般
	伊賀良少年剣道クラブ	毎週水・土曜日	フォーラム伊賀良・伊賀良小体育館	小・中・一般
	山本剣道クラブ	毎週火・土曜日	山本小・阿智第一小体育館	小～一般
	松尾剣道部	毎週火・土曜日	松尾小体育館	小～一般
	竜丘剣道クラブ	毎週土曜日	竜丘小体育館	小・中
	川路少年剣道クラブ	毎週土曜日	川路小体育館	小・中
	三穂剣道クラブ	毎週土曜日	三穂小体育館	小～一般
	龍江少年剣道クラブ	毎週土曜日	龍江小体育館	小・中
	千代少年剣道クラブ	毎週土曜日	千代小・千栄小体育館	小・中
	慈恩館道場少年剣道部	毎週火・土曜日	飯田市武道館	小・中
	慈恩館居合道部	毎週水・金曜日	飯田市武道館	高・一般
	慈恩館杖道部	毎週水・日曜日	飯田市武道館	高・一般

●水泳

	名称	開催日	会場	対象者
大会	飯伊公認記録会	6月3日(日)、12月2日(日)	Fitness Club FLAT	会員・小～高
	飯伊学年別記録会	9月9日(日)、3月2日(日)	Fitness Club FLAT	会員・小～高
	県高等学校総合体育大会水泳競技大会	6月30日(土)、7月1日(日)	アクアパークIIDA	会員・高
	全国JO夏季大会県公認記録会	7月29日(日)	Fitness Club FLAT	会員・小～高
	飯伊学童泳力テスト	8月19日(日)	アクアパークIIDA	会員・小
	飯伊地区マスタースイミングフェスティバル	9月30日(日)	サンヒルズいいだ	会員・一般
	秋季県スイミングクラブ水泳競技大会	11月11日(日)	Fitness Club FLAT	会員・小～一般
	県春季室内選手権水泳競技大会	2月10日(日)	Fitness Club FLAT	会員・小～一般

●バドミントン

	名称	開催日	会場	対象者
大会	飯伊バドミントン選手権大会	5月13日(日)	飯田勤労者体育センター	会員・中～一般
	中日杯争奪バドミントン大会	7月29日(日)		会員・中～一般
	体育協会長杯バドミントン大会	11月4日(日)		会員・中～一般団体
	飯田市長杯バドミントン大会	2月17日(日)		会員・中～一般

対象者略称 体育協会登録会員=会員 非会員の方 小学生=小 中学生=中 高校生=高 その他=一般
 会場の略称 ○TC=テニスコート ○CW=クライミングウォール ○マレット場=マレットゴルフ場

平成19年度 飯田市スポーツカレンダー

No.2

●バスケットボール

名称	開催日	会場	対象者
飯伊地区中学校バスケットボール選手権大会	4月28日(土)・29日(祝)	県・上郷体育館	大会 会員
飯伊高校バスケットボール選手権大会	5月3日(祝)	県・上郷体育館	
春季一般バスケットボール夜間リーグ	6月15日(金)～7月下旬	県中体育館・県体育館	
飯伊高校バスケットボール強化リーグ大会	8月6日(月)・7日(火)	県・上郷体育館	
県ミニバスケットボール優勝大会(女子)	9月2日(日)	県体育館 他	
県一般男女バスケットボール大会	9月9日(日)・22日(土)・23日(祝)	県・上郷体育館 他	
飯伊地区中学校新人バスケットボール大会	9月15日(土)・16日(日)	県・上郷体育館	
秋季一般バスケットボール夜間リーグ	10月5日(金)～12月中旬	県中体育館・県体育館	
県家庭婦人バスケットボール親睦大会	10月28日(日)	未定	
飯伊総合バスケットボール選手権大会	2月9日(土)・10日(日)・11日(祝)	県・上郷体育館	
飯伊ミニバスケットボール選手権大会	2月24日(日)	県体育館 他	
高陵ジュニアミニバスケットボールクラブ	毎週水・土・日曜日	座光寺小・上郷小・高陵中体育館	小
下久堅ミニバスケットボール教室	毎週日曜日	下久堅小体育館	小(3年生以上)
山本ミニバスケットボール教室	毎週土曜日	山本小体育館	小
伊賀良ミニバスケットボール教室	毎週日曜日	伊賀良小体育館	小(3年生以上女子)

●野球

名称	開催日	会場	対象者
五味博一旗県選抜選手権大会南信大会	4月14日(土)・15日(日)	県営飯田野球場	大会 会員
高松宮賜杯全日本軟式野球大会(1・2部)飯田大会	4月22日(日)・29日(祝)	押洞運動場・今宮球場	
国民体育大会一般B 飯田大会	4月30日(休)	今宮球場	
天皇賜杯全日本軟式野球大会飯田大会	5月13日(日)	今宮球場	
国民体育大会一般A 南信大会	5月19日(土)・20日(日)	県営飯田野球場	
全国官公庁軟式野球大会飯田大会	6月17日(日)	今宮球場	
中部日本都市対抗軟式野球大会飯田大会	7月8日(日)・15日(日)	今宮球場	
東日本軟式野球大会(1・2部)飯田大会	8月5日(日)・26日(日)	押洞運動場・今宮球場	
東海五県軟式野球大会 平成20年度代表飯田大会	9月23日(祝)・30日(日)	押洞運動場・今宮球場	
東海五県軟式野球大会 平成20年度代表南信大会	10月6日(土)・7日(日)	県営飯田野球場	
軟式野球連盟飯田支部企業選手権大会飯田大会	10月21日(日)・28日(日)	押洞運動場・県営飯田野球場	

●ソフトボール

名称	開催日	会場	対象者
飯伊地区60歳以上ソフトボール大会	5月20日(日)	押洞・矢高運動場	会員・一般
飯田市LS交流ソフトボール大会	6月17日(日)	県営多目的グラウンド 矢高運動場	会員・一般
飯田市60歳以上ソフトボール大会	10月14日(日)	県営多目的グラウンド	会員

●山岳

名称	開催日	会場	対象者
県山岳協会雪上訓練	5月下旬	針の木雪渓	講習 会員
県山岳協会伊那支部若登り講習会	9月～10月	駒ヶ根市菅の台CW	
県山岳協会伊那支部冬山講習会	12月	富士山	
飯田山岳会クライミング体験教室	6月上旬	駒ヶ根市菅の台CW	小～一般
飯田山岳会市民登山	7月～8月	北アルプス	中～一般
県山岳協会伊那支部夏山登山教室	7月下旬	中央アルプス	一般

●弓道

名称	開催日	会場	対象者
市民弓道大会	4月29日(祝)	県営飯田弓道場	会員・高・一般
県下弓道飯田大会	10月7日(日)		会員・高・一般
飯伊地区高等学校弓道大会	11月3日(祝) 3月下旬		高
南信弓道大会	11月25日(日)		会員・高・一般
式段以下講習会	4月8日(日) 11月4日(日)	県営飯田弓道場	会員・高・一般
式段以下審査会	4月22日(日) 11月11日(日)	県営飯田弓道場	会員・高・一般
弓道伝達講習会	7月22日(日)	県営飯田弓道場	会員・一般高段者
射法射技研修会	2月11日(祝)	市営弓道場	会員・一般高段者
飯田弓道教室	5月中旬～7月下旬 毎週火・金曜日 20回	市営弓道場	中～一般初心者

●空手

名称	開催日	会場	対象者
春季高校体育連盟空手道選手権大会	5月	飯田高校	高
南信空手道選手権大会	10月	山田体育館	小～一般
秋季高校体育連盟空手道選手権大会	10月	飯田高校	高
技術講習会・昇級審査	5月・7月・12月	飯田勤労者体育センター	講習 小～一般
技術講習会	6月・7月・10月・1月・2月	飯田高校・上郷柔剣道場	
上郷分会	毎週月・水・金曜日	拳武館	小～一般
松尾少年空手クラブ	毎週月・金曜日	松ぼっくり講堂	小・中
下久堅分会	毎週水曜日	下久堅小体育館	小～一般
県分会	毎週火曜日	県武道館	小～一般
伊賀良分会	毎週火・水曜日	フォーラム伊賀良	小～高
高森分会	毎週水曜日	高森町民体育館	小・中
山本分会	毎週金曜日	山本公民館	小～一般
松尾分会(木曜俱樂部)	毎週木曜日	拳武館	中～一般
姫楽会	毎週土曜日	飯田長姫高校	高・一般
丸山分会	毎週日曜日	丸山公民館	小～一般

●テニス

名称	開催日	会場	対象者
県テニス飯田大会	4月1日(日)	天竜峡・喬木TC	会員
春季飯田テニス大会	4月29日(祝)	天竜峡・矢高TC	会員
春季飯田市民テニス大会	5月27日(日)	天竜峡・矢高TC	会員
クラブ対抗戦	7月15日(日)	天竜峡TC	会員・高・一般
県オープンダブルステニス大会	8月26日(日)	矢高TC	会員・高・一般
飯田テニス選手権大会	9月16日(日)	天竜峡・矢高TC	会員・高・一般
ビーバーカップミックスダブルス大会	9月23日(祝)	天竜峡TC	会員・高・一般
秋季飯田市民テニス大会	10月8日(祝)	天竜峡・矢高TC	会員・高・一般
秋季南信テニス大会	10月28日(日)	天竜峡・矢高TC	会員
冬季飯田テニス大会	1月27日(日)	天竜峡TC	会員
初心者テニス教室	6月10日(日)・17日(日)・24日(日) 7月1日(日)・8日(日)・16日(祝)	天竜峡TC	小～一般
ジュニア・kids テニス教室	月2回大会のない土日 4月8日(祝)・22日(日)・5月6日(日)・20日(日)		小・中

■問い合わせ (財)飯田体育協会 ☎ 0265(22)4511 内線 5861 FAX 0265(53)4546
Eメール sports@city.iida.nagano.jp

平成19年度 飯田市スポーツカレンダー

No.3

●陸上競技

名称	開催日	会場	対象者
飯伊春季陸上競技記録会	4月7日(土)	松尾総合運動場	会員・小～一般
飯伊小中学生陸上競技会	5月20日(日)	松尾総合運動場	小・中
飯伊陸上競技選手権大会	8月18日(土)・19日(日)	松尾総合運動場	会員・小～一般
飯伊秋季陸上競技記録会	10月21日(日)	松尾総合運動場	会員・小～一般
飯伊クロスカントリー大会	1月20日(日)	天竜川総合学習館	会員・小～一般
陸上競技技術講習会	4月29日(祝)・30日(休)・9月8日(土)・1月4日(金)～7日(月)・3月22日(土)・23日(日)	松尾総合運動場	会員・小～一般

●バレーボール

名称	開催日	会場	対象者
高校女子バレー春季飯田大会	4月14日(土)・15日(日)	県体育館	会員・高
飯伊総合6人制バレーボール春季大会	4月22日(日)	県体育館	会員・中～一般
飯伊小学生バレーボール春季大会	5月20日(日)	県・上郷体育館 他	会員・小
飯伊総合9人制バレーボール春季大会	6月10日(日)	上郷体育館	会員・一般
サントリーカップ小学生バレーボール南信大会	6月17日(日)	県体育館	会員・小
県ソフトバレーフェスティバル南信大会	7月8日(日)	県・上郷体育館 他	会員・小
飯伊小学生バレーボール秋季大会	9月9日(日)	県・上郷体育館 他	会員・小
全日本総合9人制バレーボール選手権大会県予選会	9月22日(土)・23日(祝)	松川・高森町民体育館	会員・一般
コカコーラ杯県小学生バレーボール大会上下伊那ブロック大会	9月30日(日)	県・上郷体育館 他	会員・小
高校女子バレー秋季飯田大会	10月6日(土)～8日(祝)	県体育館	会員・高
飯伊総合9人制バレーボール秋季大会	10月28日(日)	上郷体育館	会員・一般
コカコーラ杯県小学生バレーボール大会	11月4日(日)	県・上郷体育館 他	会員・小
飯伊総合6人制バレーボール秋季大会	12月9日(日)	上郷体育館	会員・中～一般
飯田合宿高校リーグ戦	1月4日(金)～6日(日)	県体育館	会員・高
飯伊小学生バレーボール正月大会	1月13日(日)	県・上郷体育館 他	会員・小
南信高校OGバレーボール大会	2月24日(日)	上郷体育館	会員・一般
中学生バレーボール技術講習会	9月	中学校体育館	会員・中
飯伊冬季練成会	1月19日(土)・20日(日)	県・上郷体育館 他	会員・小

●家庭婦人バレーボール

名称	開催日	会場	対象者
全国ママさんバレーボール大会飯伊予選会	5月13日(日)	県体育館	会員
中電若葉杯ママさんバレーボール大会	6月3日(日)	県・上郷・切石体育館	
リーグ戦	6月24日(日)・7月15日(日)・10月21日(日)	県・上郷体育館	
ふれあいチャンピオン大会南信地区予選会	9月2日(日)	上郷体育館	
ローソニック杯飯伊予選会	10月14日(日)	上郷体育館	
新春大会兼中日新聞杯ママさんバレーボール大会	1月27日(日)	県・上郷体育館	

●ソーシャルスポーツダンス

名称	開催日	会場	対象者
初心者講習会	9月16日(日)・10月21日(日)・11月18日(日)	飯田市勤労者福祉センター	会員・一般
ソーシャルスポーツダンス教室	毎月第3日曜日	飯田市勤労者福祉センター	一般

●ゲートボール

名称	開催日	会場	対象者
飯田支部春季親睦大会	4月3日(火)	城下グラウンド	会員・一般
県選手権支部予選大会	4月18日(水)		会員
中日旗争奪大会	5月16日(水)・8月29日(水)		会員・一般
社会人(2部)支部予選大会	6月12日(火)		会員
信毎旗争奪大会兼県民スポーツフェスティバル予選会	7月4日(水)		会員・一般
高齢者親善支部予選大会	7月17日(火)		会員
県選抜支部予選大会	8月7日(火)		会員
飯田支部大会(アイホールいとう大会)	9月7日(金)		会員
信毎旗争奪大会	9月26日(水)		会員・一般
飯田支部秋季親睦大会	10月9日(火)		会員・一般
北信越選手権支部予選大会	11月13日(火)		会員
3級審判員講習会	9月	松尾竜水園	会員
上級及び役員講習会	12月	アスティたかぎ	会員
初心者教室	4月～10月	松尾竜水園、竜丘コミュニティー広場	小～一般

●マレットゴルフ

名称	開催日	会場	対象者
5月マレットゴルフ大会	5月6日(日)	松尾マレット場	会員
飯田市長杯争奪マレットゴルフ大会	6月3日(日)	今田平マレット場	会員・一般
7月大会兼中央道スポーツ大会予選	7月2日(月)	座光寺マレット場	会員
8月マレットゴルフ大会	8月5日(日)	松尾マレット場	会員
9月マレットゴルフ大会	9月2日(日)	妙琴マレット場 他	会員
飯伊マレットゴルフ選手権大会	9月23日(祝)	下久堅親水公園マレット場	会員・一般
11月マレットゴルフ大会	11月11日(日)	今田平マレット場	会員
12月マレットゴルフ大会	12月2日(日)	下久堅親水公園マレット場	会員
新春飯田市マレットゴルフ大会	2月24日(日)	座光寺マレット場	会員
3月マレットゴルフ大会	3月9日(日)	座光寺マレット場	会員
ルール、マナー及び現況問題について	7月30日(月)	座光寺マレット場	会員

●ゴルフ

名称	開催日	会場	対象者
県レディース地区対抗ゴルフ大会	4月5日(木)	飯田カントリー倶楽部	会員・一般女子
飯伊地区レディースゴルフ大会			
県シニア市町村対抗ゴルフ大会	4月5日(木)	飯田カントリー倶楽部	会員・一般シニア
飯田市シニアゴルフ大会			(1947/12/31以前生まれ)
南信州ゴルフ競技会	5月27日(日)	あららぎカントリークラブ	会員・一般
飯田市長旗争奪飯田市地区対抗ゴルフ大会	9月17日(祝)	高森カントリークラブ	会員・一般
ゴルフ研修会	5月23日(水)・6月27日(水)・7月25日(水)	飯田カントリー倶楽部 他	会員・一般

●ラグビー

名称	開催日	会場	対象者
飯田市長杯ラグビーフットボール大会	7月1日(日)・8日(日)	松尾総合運動場	会員
飯田ラグビーフェスティバル	9月15日(土)・16日(日)		
上郷杯少年ラグビー大会	11月3日(祝)		
飯伊ラグビースクール小学生交流大会	3月2日(日)		
飯伊ラグビースクール中学生交流大会	3月21日(金)		

対象者略称 体育協会登録会員=会員 非会員の方 小学生=小 中学生=中 高校生=高 その他=一般
 会場の略称 ○TC=テニスコート ○CW=クライミングウォール ○マレット場=マレットゴルフ場

平成19年度 飯田市スポーツカレンダー

No.4

● サッカー

名称	開催日	会場	対象者
社会人飯伊夏季サッカーリーグ	4月1日～10月7日の 毎週日曜日 (4月15日、9月9日を除く)	座光寺河川敷 運動場	会員・ 一 般
トライアルFA 飯田	4月14日(土)、6月16日(土)、 7月21日(土)、8月25日(土)、 9月22日(土)、11月24日(土)、 12月8日(土)、3月1日(土)	松尾総合運動場	会員・中・ 一 般
飯田市長杯少年サッカー大会	5月4日(祝)・5日(祝)	県営多目的グラウンド	小
県サッカーリーグ	6月3日(日)・23日(土)・ 24日(日)	松尾総合運動場	会員・ 一 般
日本女子サッカー なでしこリーグ	6月16日(土)・17日(日) 9月1日(土)・2日(日)	松尾総合運動場	会員・ 一 般
北信越少年サッカー 県大会予選会	7月15日(日)・16日(祝)	県営多目的グラウンド	小
飯伊少年サッカー大会 フェスティバル	8月25日(土)・26日(日)	松尾総合運動場	小
北信越少年サッカー 県大会	9月29日(土)・30日(日)	県営多目的グラウンド 松尾総合運動場	小
社会人飯伊サッカー選手 権大会	10月21日～11月25日 の毎週日曜日	座光寺河川敷運動場	会員・一般
飯伊少年サッカー大会	11月18日(日)・23日(祝)	県営多目的グラウンド	小
社会人飯伊サッカー選手 権大会3位決定戦・決勝	12月1日(土)・2日(日)	松尾総合運動場	会員・一般
社会人飯伊冬季 サッカーリーグ	12月2日～3月30日の毎週 日曜日(1月13日を除く)	座光寺河川敷 運動場	会員・ 一 般
シニアサッカー大会	12月8日(土)・9日(日)	松尾総合運動場	会員・一般
県少年サッカー春季大会	3月15日(土)・16日(日)	県営多目的グラウンド	小

● 中央道沿線都市親善スポーツ大会

名称	開催日	場所	対象者
剣道	8月5日(日)	飯田市武道館	一般
弓道	8月5日(日)	県営飯田弓道場	高・一般
家庭婦人バレーボール	8月5日(日)	県体育館 他	登録チーム
小学生バレーボール	8月5日(日)	上郷体育館 他	小
早起き野球	9月2日(日)	県営多目的グラウンド 他	会員
柔道	9月9日(日)	飯田市武道館	小・中
マレットゴルフ	10月14日(日)	座光寺マレット場	会員・一般
小学生ラグビー	10月14日(日)	松尾総合運動場	小
アーチェリー	10月14日(日)	矢高グラウンド	中～一般

● スポーツ少年団

団体名	開催日	場所	対象者	団体名	開催日	場所	対象者
バレーボール 高陵ジュニアバレーボール	毎週水曜日 毎週木・土曜日	上郷体育館 上郷小体育館	小・中(女子のみ) 小(2年生以上)	空手道系東会	毎週土・日曜日	上郷柔剣道場	幼児～高
伊賀良ジュニアバレーボール	毎週木・土曜日	伊賀良小体育館	小	空手第4回県空手クラブ	毎週火曜日	県武道館 他	幼児～高
飯田ミニバスケットボール	毎週木・土曜日	県体育館	小(3年生以上)	飯田市空手道連盟 第2回義心館羽場	毎週火・日曜日	羽場公民館	幼児～高
バスケット 上郷バスケットボール	毎週水・金・日曜日	上郷小体育館	幼児～中	NPO法人日本武道 総合格闘技連盟 武道空手飯田少年 クラブ	各地区によって 異なる	上郷黒田・松尾・県体育館 3F・旭ヶ丘中武道場・白 山町・竜丘児童センター・ 千代公民館・川路公民館・ 麻績会館	幼児～中
サッカー 飯田市少年サッカースクール	毎週土曜日または日曜日	松尾・県・伊賀良 座光寺グラウンド 他	小	飯田市上郷卓球	毎週月・火・水・ 木・土曜日	上郷体育館2F	小・中
飯田市上郷FC	毎週水・日曜日	上郷小グラウンド	小・中	チャレスボ多種目	毎週土曜日	上郷体育館 他	小(2年生以上)
ラグビー 飯田ラグビー	土・日・祝日	松尾総合運動場・ 竜丘小グラウンド	小(3年生以上)	飯田市カラーガード隊	毎週日曜日	飯田市武道館2F	幼児～高 (女子のみ)
上郷ラグビー	毎週土曜日	上郷小グラウンド	小・中	飯田市上郷バドミントン	毎週月・金曜日	上郷体育館	小(2年生以上)・中
柔道 上郷柔道	毎週火・金曜日	上郷柔剣道場	幼児～中	ボミエ新体操クラブ	毎週火・木・土曜日	上郷体育館 丸山小体育館	幼児～中
座光寺柔道	毎週火・土曜日	麻績会館	幼児～中	研修会・大会など	開催日	場所	対象者
飯田武道館	毎週火・木曜日	飯田市武道館	幼児～高	リーダー研修会	10月20日(土)・21日(日)	阿南少年自然の家	スポーツ 少年団員
飯田市剣道第一	毎週火・土曜日	飯田市武道館	小・中	スポーツ少年団大会	3月2日(日)	飯田勤労者体育 センター 他	

● アーチェリー

名称	開催日	会場	対象者
大会 飯田アーチェリー大会	6月下旬～7月上旬	飯田市アーチェ リー場	会員・高・ 一般
講習 初心者講習会	4月～7月の毎月第2日曜日		会 員 中～一般
教室 アーチェリー教室	4月～11月の毎月 第2日曜日		中～一般

● 太極拳

	名称	開催日	会場	対象者
大会	飯田武術太極拳フェスティバル	10月21日(日)	飯田市武道館	会員
	初心者体験講習会及び技能検定向講習会	6月17日(日)	飯田市武道館	会員・一般
講習	前期技能検定(5～2級)及び講習会	7月1日(日)	飯田市武道館	会員
	技術講習会	7月21日(土)・22日(日)	飯田市武道館	会員
	段受験者向講習会	9月2日(日)	飯田市武道館	会員
	後期技能検定及び講習会	12月9日(日)	松川名子原体育館	会員
教室	健高会北方教室	毎週木曜日	北方会館	小～一般
	〃 武道館教室	毎週水・土曜日	飯田市武道館	
	〃 伊賀良教室	毎週木・金曜日	北方会館 伊賀良公民館	
	〃 高陵教室	毎週水曜日	上郷体育館	
	愛好会北方教室	毎月第1・第3金曜日	北方会館	
	〃 駄科教室	毎月第2・第4火曜日	駄科集落センター	

● 生涯学習・スポーツ課主要行事

名称	開催日	会場	対象者
県市町村対抗駅伝競走大会 県市町村対抗小学生駅伝競走大会	5月6日(日)	松本城～松本平広 域公園陸上競技場	
南信濃B&G海洋センタープール開場 (9月2日まで)	7月7日(土)	南信濃B&G 海洋センター	
市営市民プール開場 (9月2日まで)	7月7日(土)	市営市民プール	
運動公園アクアパークプール開場 (9月2日まで)	7月7日(土)	市運動公園プール	スポーツ課
信州飯田60歳以上ソフトボール大会	9月15日(土)・16日(日) 予定	市内グラウンド	
風越登山マラソン大会兼みんなで 走ろう大会兼ウォーキング大会	10月8日(祝)	市内・風越山・ 今宮球場	
日本女子ソフトボールリーグ1部 リーグ飯田大会	10月20日(土)・21日(日)	県営飯田野球場	
県縦断駅伝競走大会	11月17日(土)・18日(日)	長野市～飯田市	
ニュースポーツフェスティバル	11月25日(日)	飯田勤労者体育 センター	



1937(昭和12年)~

広報写真で見る七拾年

飯田市報第1号(昭和22年6月26日発行)

飯田市制施行70周年を記念し、広報いいだを通して70年を振り返るコーナーです。第1回は、「広報いいだ」第1号です。当初は、「飯田市報」と言う名前でした。市民と行政が協力して大火からの復興に努めていこうという市長からのメッセージや、岸田國士の「飯田の町に寄す」も掲載されています。

特別陳列

飯田大火60年 - まちを変えた大災害を振りかえる -

今から60年前の昭和22年4月20日午前11時40分、知久町一丁目辺りから出火した火災はまたたく間に燃え広がり、飯田市街地のおよそ8割を焼き尽くしました。罹災世帯数4,010、罹災人数17,800人、全国における戦後の大火の中でも鳥取の大火(昭和27年)に次ぐ大惨事です。

その後の飯田は、防災モデル都市として復興し、裏界線やりんご並木も誕生しました。しかし、かつて城下町の佇まいを残し「飯田 美しき町」と讃えられたこのまちは、大きく変貌したのです。

今回の特別陳列は、写真を中心に映像や資料を加え、さらに体験談を交えながら、飯田大火を振り返ります。



消火活動にあたる人々

展示期間 4月19日(木)~5月27日(日)

- 開館時間 午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)
- 観覧料 一般310円(210円)、高校生200円(150円)、小中学生100円(80円)()内は20人以上の団体

美博だより

●美術博物館 0265(22)8118

歴研だより

●飯田市歴史研究所 0265(33)4670

飯田アカデミア 2007上半期

専門研究者を講師に、歴史研究の最前線をわかりやすく講義します。ぜひご参加ください。

第33講座 4月14日(土)・15日(日)

地域歴史学の試み

- ベトナムの小さなムラの農協の歴史

講師: 桜井由躬雄さん(前東京大学教授、放送大学客員教授)

ベトナムの一小村の老人200人の聞き取りをもとに、農協の形成と解体、現在の課題を考えます。食べるための農協活動と、稼ぐための個人経営が、わずか2000㎡の農地の上に分業化されている様子を紹介します。

第34講座 5月19日(土)・20日(日)

農家の建築と養蚕

講師: 藤井恵介さん(東京大学准教授)

- 時間 1日目(土曜日) 13:30~17:00
2日目(日曜日) 10:00~14:30
- 場所 飯田市歴史研究所3階
- 定員 各講座30人 ●申し込み 電話
- 受講料 資料代として500円(2日間分)



第35講座 6月23日(土)・24日(日)

地域の蘭学と飯田の文化

講師: 青木歳幸さん(佐賀大学教授)

第36講座 7月21日(土)・22日(日)

日本社会と相撲

講師: 新田一郎さん(東京大学教授)

- 開所時間 午前9時~午後5時
- 休所日 日・月曜日、祝日
- 歴史研究所では、歴史資料を調査、収集、保存しています。閲覧スペースでは、収集した資料をご覧いただけます。お気軽にご利用ください。

飯田市の人口(3/1現在) ■人口=107,502人(前月比-60)男51,547人/女55,955人 ■世帯=37,477戸(前月比-45)

発行・編集: 飯田市役所企画部秘書広報文書課 / 〒395-8501 長野県飯田市大久保町2534 ☎0265(22)4511 FAX.0265(53)4511 ●ホームページ <http://www.city.iida.nagano.jp/>



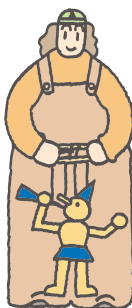
古紙配合率100%白色度70%の再生紙



大豆油インキを使用し、環境に配慮した広報紙作りに努めています。

[広報いいだ] 2007.4.1 26

第5次飯田市基本構想基本計画は、平成19年度から平成28年度までの10年間の、まちづくりの方向や方法などを体系化・具体化した「地域経営の航海図」です。



文化經濟自立都市

住み続けたいまち 住んでみたいまち 飯田



地域の「自立」と「持続可能性」を視点に、 これからの時代を見通してみましよう。

私たちは自分たちの手で、
私たちが暮らす飯田市の自立度と持続可能性を高めていかなければなりません。
そのためにはまず、時代の流れや課題を展望し、
その上で飯田市の将来像とその道筋を明らかにしたいと思います。

【基本となる時代認識】

環境優先の時代

環境問題は、さまざまな形で私たちの生活に直接影響を及ぼします。世界的な規模で取り組みが求められる地球環境問題も、地域の問題、私たち一人ひとりの問題として捉え、考え行動しなくてはなりません。

いち早く環境に着目し、「環境文化都市」を標榜したまちづくりを進めてきた飯田市は、「環境への配慮」から「環境を優先する」段階へと進んでいくことが必要です。

人口減少の時代

わが国は歴史的に前例のない「人口減少時代」に入りました。これは、経済や社会に大きな影響を与えるばかりではなく、日本人一人ひとりの生き方そのものにも変化をもたらすと言われています。

飯田市においても、定住人口の減少とその影響への対処は、最重要課題のひとつです。過去に経験のない未知の「時代」に対し、みんなが知恵を出し合い、対策を講じることが必要です。

新たな国際連携と相互補完の時代

世界各地で、新たな国際連携と相互補完の在り方を模索する動きが広がっています。飯田市のような地方都市も、この動きと無縁ではられません。

地球規模での情報や経済の一体化は、地域や個人にも経済や文化など様々な交流の可能性を広げています。人と人との絆を深めながら、地域が担える分野で新しい連携・補完関係を築いていくことが重要です。

【これからの時代の特徴は】

国と地方の新しい関係を築く時代

国の財政事情も理由の一つである地方分権などの一連の改革は、従来の国と地方の関係を新しいものに変える可能性を秘めています。これを受けて地方は、真の地方分権と住民自治を、改めて市民と行政がともに考え推進する時代に入っています。

今あるものを活かす時代

今までの蓄積を活かし、今あるものを大切に使い続け、さらにそれらの組み合わせなどにより、新たな創造を成し遂げる工夫が求められます。何をすべきかの選択も重要でしょう。新たな知恵を絞る時代です。

支え合い補い合う時代

地域社会から国際社会まで、それぞれの場でお互いが支え合い補い合う時代を迎えています。また、社会が成熟化したといわれる中にあって、様々な公共の担い手が育ち、まちづくりは行政だけの仕事ではなくなってきました。一人ひとりが「多様な主体」として役割を分担し、支え補い合って生活していく時代です。それは飯田の地名の由来である「結いの田」―結いの精神そのものです。

「人」を見つめ直す時代

近年、物の豊かさより心の豊かさが大切に考えられるようになってきました。今、それは暮らし方そのものを見つめ直し、自分らしさを求める動きとなっています。このように、暮らし方も多様化する時代を迎え、それにふさわしい人間関係や社会との関係を模索し、築いていく時代に入ってきました。

[そして私たちは…]

「^{みが}磨き」「^{ひら}拓き」「^{つく}創る」時代

飯田の魅力は何でしょうか。四季折々の美しい自然。多様で変化に富んだ生活の舞台。山の都が培った伝統ある文化。そしてこれに彩られた多様なライフスタイル…。

飯田に暮らしている私たちにとっては、どれも当たり前のことです。でも、この「当たり前」のことを魅力に挙げられること自体、実はとても豊かなことではないでしょうか。

このような当たり前の姿を持続していくことが、とても難しくなるのがこれからの時代です。

そこで私たちは、飯田に生きるすばらしさを再認識し、基本的な方向を共有していく必要があります。その上で行政はもちろん、市民一人ひとり、さらに様々な団体・組織がそれぞれ役割を分担し協働して、地域の個性を磨きながら未知の時代を切り拓き、飯田の魅力を維持できる自立した持続可能な社会を創っていきましょう。

歴史を力に 力を未来に —飯田の歩みが語るもの—

飯田の歩みを振り返るとき、城下町の時代や養蚕・製糸業など繁栄の歴史とともに、大火や災害といった逆境を克服してきた歴史も忘れてはなりません。これらは、飯田の文化やまちの姿、また飯田市民の精神となって今日に引き継がれています。歴史の中で先人が築き残した多様な遺産—それらは糧であり、未来を拓く可能性そのものであることを、私たちは改めて認識したいと思います。

私たちが今後10年間でめざす
飯田市の都市像

文化経済自立都市

人も自然も輝く

住み続けたいまち 住んでみたいまち 飯田

「文化経済自立都市」とは

文化経済自立都市は「いつの時代も、この素晴らしい環境の下で、市民一人ひとりがそれぞれに生き活きと輝き続けることができるまち」の姿です。

「文化経済自立都市」の背景

平成17年の国勢調査の結果、飯田市の人口は前回（平成12年）調査と比較して減少していることがわかりました。高校卒業者の地元定着率が低いという傾向も依然として続いています。人口の減少は、地域経済の縮小やまちづくりの衰退につながる可能性があります。

都市像に込められた思い

「文化経済自立都市」で最初に「文化」を掲げているのは、「豊かで個性あふれる地域文化が、常に生き活きと生み出され、発信されていることが大切」だと考えているからです。そのためにも、これからの10年間を見通したとき、地域経済の自立度を向上させることや「人材のサイクル」を確立することに、何よりも優先的・重点的に取り組まなければならないという強い思いが込められています。



飯田市 環境文化都市宣言

飯田市は現在、「環境」を人類共通の課題とし「環境文化都市」を20年～30年先の将来都市像としています。そして「文化経済自立都市」は、この実現に向けたひとつの道標でもあります。私たちは、環境文化都市を見据え、認識するために『環境文化都市宣言』を行いました。詳しくは裏表紙をご覧ください。

基本目標

文化経済自立都市を達成するために 実現したい5つのまちの姿

「人材のサイクル」とは、若い人たちが一旦は地域の外に出て、いずれは飯田に戻ってきて安心して子育てをし、次の世代を育ててもらえるような長期的な人々の営みのことです。

この人材のサイクルは、「帰ってこられる産業づくり」「帰ってきたいと考える人づくり」そして「住み続けたいと感じられる地域づくり」を推進することで実現可能となります。

そこで、人材のサイクルを確立し、文化経済自立都市を実現するために、5つの基本目標〈実現したいまちの姿〉を掲げました。

地域で学び地域で育つ 「地育力」でみんなが輝くまち

地域の自然や歴史・文化をもとに地域全体で考え、参加し、活動することにより、市民の意識や活動を高めるまちをめざします。



豊かな自然、文化を活かし 多様なライフスタイルが実現できるまち

たくさんの選択肢の中から一人ひとりが望ましい暮らし方を選択し、みんなが「しあわせ」を実感できる地域をめざします。



さまざまな産業がいきづき 地域経済が自立した元気なまち

地域の魅力や飯田らしさを活かしながら、農業・工業・商業・林業などの産業を盛んにし、暮らしやすい地域の実現をめざします。



ともに支え合い 安心、安全に暮らせるまち

人のつながりを大切にし、みんなで支え合う地域社会をめざします。



みんなの思いでうごくまち

一人ひとりの「思い」を活かしながら、「自立と協働」のまちづくりを進めます。



「文化経済自立

一人ひとりが、一

まちづくりの考え方

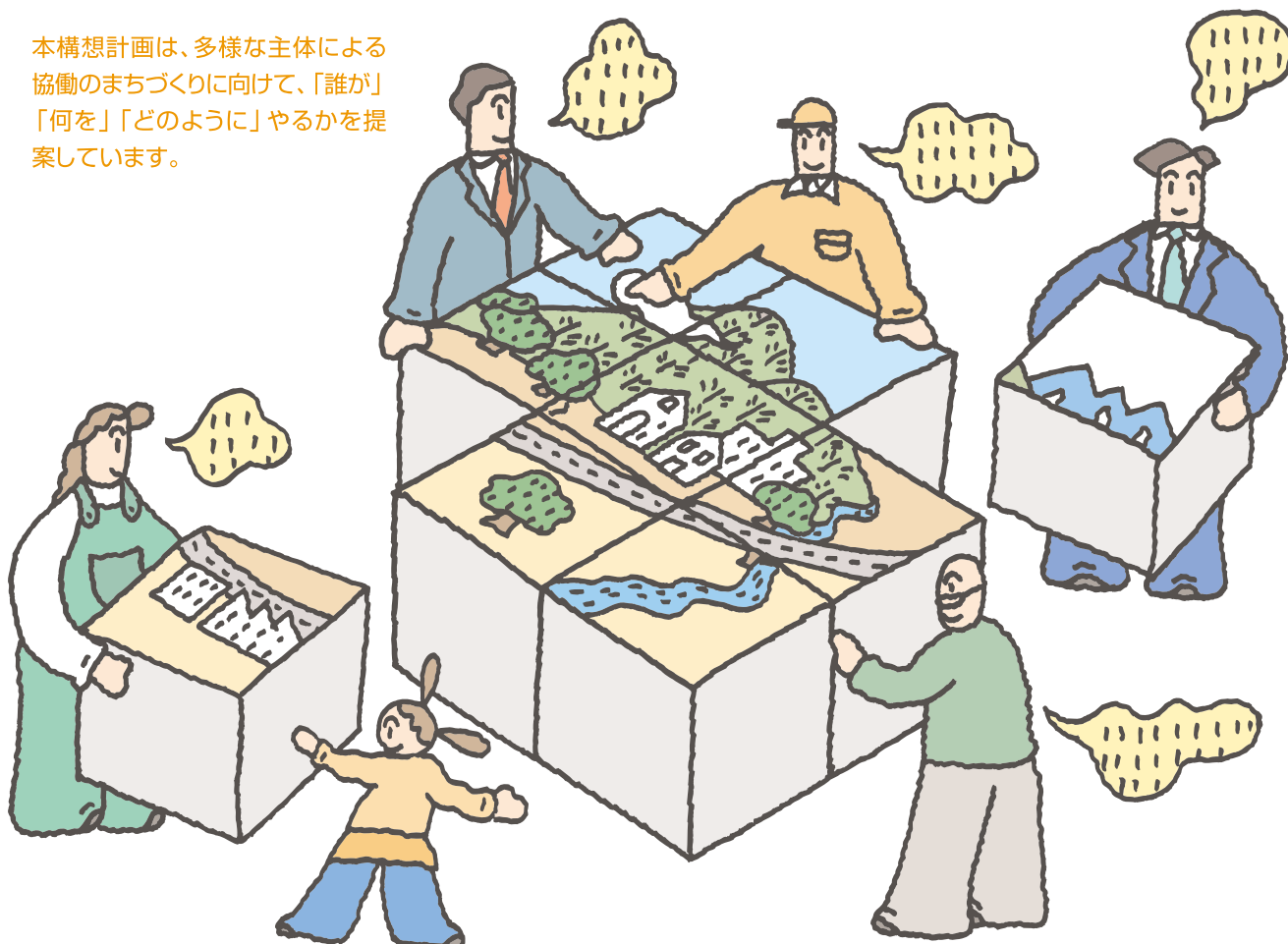
「多様な主体」による分担と協働

「多様な主体」とは、飯田のまちづくりに関わりのある人やその集まりをいい、具体的には市民や地域組織、企業、団体、行政などのことです。

現在、まちづくりの場には、さまざまな担い手が活躍しています。また、市民も地域社会で一定の役割を果たすことが求められています。

「文化経済自立都市」の実現には、それぞれの担い手はその責任や能力に応じて役割を分担し、お互いに協力しながらまちづくりを進めることが欠かせません。

本構想計画は、多様な主体による協働のまちづくりに向けて、「誰が」「何を」「どのように」やるかを提案しています。



都市」実現へー。

つつつ一歩ずつ。

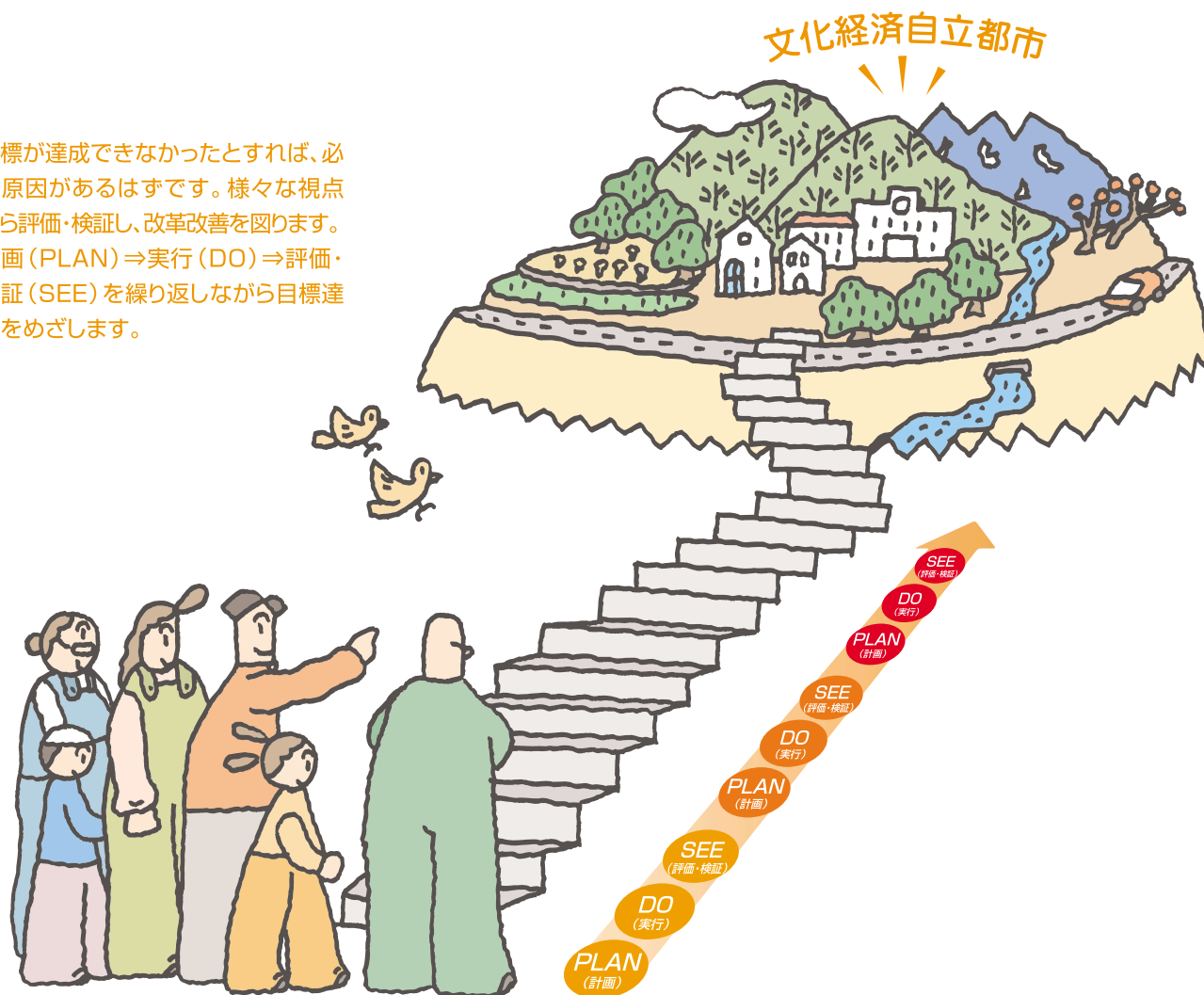
まちづくりの進め方

目標値の設定と達成に向けた推進

基本計画の個々の施策は、めざす都市像に向けた取り組みをよりわかりやすく計画的に進めるため、「いつまでに」「どこまで」といった目標値を設定しました。

毎年、具体的な取り組み（事務事業）後に、「目標達成に寄与したか」「実施方法は適切か」等の評価を行い、その結果を改革改善に活かし、翌年度の取り組みに反映させていきます。

目標が達成できなかったとすれば、必ず原因があるはず。様々な視点から評価・検証し、改革改善を図ります。計画（PLAN）⇒実行（DO）⇒評価・検証（SEE）を繰り返しながら目標達成をめざします。



「文化経済自立都市」実現に向けて、
9つの政策分野で46の施策を展開します。



【政策】 多様な産業が発展できる 経済力の強いまちづくり

事業者・経済団体・市民・行政等が、それぞれの立場で地域の経済自立度を高めることをめざします。

事業者自らが実施するパワーアップ活動

- 事業者等が、出荷額等を高める活動に取り組みます。

人材育成と企業、人材誘導

- 地域内の企業やその従業員、人材が、事業活動の改善に取り組みます。
- 企業立地や起業・就職できる環境づくりを進めます。

地域内産業の多様な連携

- 地域内産業の多様な連携により、新たな経済活動の創出に取り組みます。

【政策】 地育力による こころ豊かな人づくり

市民が学び、学び合うことに喜びを持つこと、豊かな心を持つこと、地域の担い手となること、豊かな人間関係をつくることをめざします。

※地育力とは、「飯田の資源を活用して、飯田の価値と独自性に自信と誇りを持つ人を育む力」のことです。

乳幼児教育の充実

- 就学前の乳幼児が、発達段階に応じた健全な育ちができるようにします。

義務教育の充実

- 外国籍を含めたすべての児童・生徒が、生きる力（知育、徳育、体育）を身につけられるようにします。

高等教育の充実

- 大学生、短大生、高校生、専門学校生が、自分の進路に向かって学ぶ機会を得られるようにします。

家庭教育の充実

- 家庭で基本的なしつけができ、子どもの公共心や社会性が育ち、親子のコミュニケーションが図られるようにします。

共に歩む社会づくりの推進

- 外国籍を含むすべての市民が、お互いに認め合い尊重される社会づくりに取り組みます。

スポーツの振興

- 市民がいつでも誰でもどこでも気軽にスポーツに親しむことができ、更に競技力が向上するようにします。

文化芸術の振興

- 市民がいつでも誰でもどこでも気軽に文化芸術に親しむことができ、自己表現の機会を得られるようにします。
- 市民が文化活動を主体的に担うことができるようにします。

学習交流活動の推進

- 市民が学びの機会を得て、そこから多様なネットワークが広がり、社会活動に主体的に参画できるよう取り組みます。

ふるさと意識の醸成

- 市民が自分たちの地域を知り、地域を誇りに思う心の醸成に取り組みます。



「政策」 健やかに 安心して暮らせるまちづくり

市民と市内滞在者が、健やかに安心して暮らせるまちづくりをめざします。

心と体の健康づくり

- 市民一人ひとりが、心身ともに健康に暮らせるようにします。

医療の充実

- 高度医療・救急医療・地域医療の3つの医療領域を充実させ、市民が必要な医療を受けられるようにします。

共に支えあう地域福祉の推進

- 市民が日常生活を支え合って暮らせるようにします。

障害者福祉の推進

- 支援を必要とする障害者及びその家族が、安心して地域で日常生活を送れるようにします。
- 障害のある子どもが、療育を受けられるようにします。

高齢者福祉の推進

- 支援を必要とする高齢者及びその家族が、安心して生き生きと暮らせるようにします。

生活困難者の自立及び支援

- 生活に困っている人の不安や問題を軽減し、自立した生活が送れるようにします。

子どもを産み育てやすい環境の充実

- 子育て世代、子どもを産もうとする世代が、安心して子どもを産み育てられる環境づくりに取り組みます。

「政策」 暮らしと生命を守る 安全安心で快適なまちづくり

市民や市内滞在者の生命や財産の安全が確保され、人々が快適に暮らせるまちをめざします。

災害対策の推進

- 市民、市内滞在者の生命や財産の、災害や火災による被害が軽減されるようにします。

交通安全の推進

- 市民、市内滞在者の生命や財産の、交通事故による被害が軽減されるようにします。

地域安全の推進

- 市民、市内滞在者の生命や財産の、犯罪による被害が軽減されるようにします。

交通機関と道路の充実

- 市民、市内滞在者、財産、事業者が、便利で安全に移動できるようにします。

居住基盤の向上

- 市民、市内滞在者、事業者の、生活・事業基盤の整備を進めます。

活気ある街づくりの推進

- 中心市街地に人や物が集まり活気があふれるようにします。

計画的な空間利用の推進

- 市内の土地、構造物、自然、地形について、計画に基づく利用や整備の誘導を図ります。

「文化経済自立都市」実現に向けて、
9つの政策分野で46の施策を展開します。



【政策】人の営みと 自然・環境が調和したまちづくり

市内の自然・環境が豊かで美しく保たれ活用されること、市民や市内事業者、さらに飯田を訪れる人も環境に配慮した活動をすることをめざします。

自然の保全

- 自然が保全、再生されるよう取り組みます。

身近な自然と生活環境の改善

- 居住エリアの自然・生活環境において、水や緑が守られ増えるようにします。

環境汚染の防止

- 市内の環境が守られるようにします。

自然とのふれあいと環境学習の推進

- 市民、事業者、学校において、自然とのふれあいや環境学習をとおし、環境意識の向上に取り組みます。

環境改善活動の展開

- 市民と事業者が、環境改善活動を継続的に展開するようにします。

廃棄物の減量と適正処理

- 市民、事業者がゴミの減量に取り組みます。
- 廃棄物が適正に処理・リサイクルされるようにします。

省エネ・新エネ活用の推進

- 市民、事業者、市内滞在者が、環境に配慮しエネルギーを工夫して使うようにします。

【政策】地域の自然・歴史・文化を 活かし続けるまちづくり

地域の自然、歴史、文化が活きつづけることをめざします。

地域資源の発見

- 地域の自然・文化・歴史など、地域資源が見出されるようにします。

地域資源の資産化

- 見出された地域資源の価値が顕在化して高まり、市民に認知されるようにします。

地域資産の保存継承

- 地域資産が保存され継承されるようにします。



「政策」 自立・連携した地域づくり

住民組織が自立し互いに連携して地域づくりを担っていくことをめざします。

地域情報・課題の相互理解の推進

- 住民組織、地域住民、行政が、互いに地域を取り巻く課題などの現状を共有するようにします。

自立に向けた住民組織力の向上

- 住民組織が、自分たちの地域のことを地域で考え地域で活動することにより、役割を果たせる組織となるようにします。

住民組織間の交流・連携の推進

- 住民組織が互いに交流連携し、活動していけるようにします。



「政策」 交流と連携が活力を生むまちづくり

国内や国際的な地域間あるいは人と人との交流、特に三遠南信、中京圏域との交流・連携を通じて、市民や行政が刺激を受け、広域的な課題の解決を図ることをめざします。

都市間交流の推進

- 市民が飯田市や自分にはない知識・情報に触れ、そして、相手にない情報を発信することを促進します。

三遠南信・中京圏の連携推進

- 市民や行政が、三遠南信・中京圏域と共通の課題を認識し、協力し補完し合うよう取り組みます。



「政策」 市民と共に進める行政経営

市役所と市民が共に行政経営を行うことで、ムリ・ムダ・ムラがなく、公正な行政運営が持続的に行われることをめざします。

※この政策分野のすべての施策は、市民と協働して飯田市づくりをするために基本的な目標として取り組みます。

市民参画による協働の促進

- 市役所と市民による協働のまちづくりを進めます。

情報共有の促進

- 市役所から市民に情報を提供し、互いに市政全般の情報を共有するようにします。

良質な行政サービスの提供

- 市役所の行政サービスが的確に提供されるようにします。

効率的、効果的な行財政運営

- 市の行財政がムリ・ムダ・ムラなく運営されるようにします。

評価や監査による信頼の確保

- 市役所が行う事業や行政サービスについて、市民の信頼の度合いを高めます。





飯田市市民憲章

わたくしたちの飯田市は、美しい自然に恵まれ、長い歴史と尊い伝統文化につつまれた人情豊かなまちとして知られ、伊那谷の中心都市として躍進しています。

わたくしたちは、このまちの市民としての誇りをもち、明るく健康で豊かな市民生活を築くために、全市民のねがいをこめてこの憲章をかかげ、たがいいにはげましあい、手をとりあって進みます。

わたくしたちは

1. 自然を大切に、美しい環境の飯田市をつくります。
2. 心身をきたえ、健康で明るい飯田市をつくります。
3. 伝統を生かし、文化の香り高い飯田市をつくります。
4. 善意を広め、思いやりの心で幸せな飯田市をつくります。
5. 楽しく働き、豊かな産業の飯田市をつくります。

昭和52年6月21日制定

飯田市環境文化都市宣言

私たち飯田市民は、地球環境問題が人類共通の課題であることに着目し、人と自然のかかわりを見つめ直して、日々の生活から産業活動まですべての営みが自然と調和するまちづくりに、先駆的に取り組んできました。

自然環境や生活環境などを取り巻く状況が厳しさの度を増している今日、「持続可能性」と「循環」を基本にして自分たちのライフスタイルから社会の有り様に至るまでをあらためて見直し、「環境に配慮」する日常の活動を「環境を優先」する段階へと発展させながら、新たな価値観や文化の創造へと高めていく必要があります。

私たちは、かけがえのない地球にある生態系の中で自然と共生する地球市民の一員としての原点に立ち返り、先人から受け継いだ美しい自然環境と多様で豊かな文化を活かしながら、市民、事業者、行政など多様な主体の積極的な参加と行動によって人も自然も輝く個性ある飯田市を築くことを誓い、ここに「環境文化都市」を宣言します。

平成19年3月23日決議

■基本構想の対象期間…平成19年度から平成28年度までの10年間

■目標人口…106,000人(平成28年度)

■基本計画の対象期間…前期基本計画は、平成19年度から平成23年度までの5年間

後期基本計画は、平成24年度から平成28年度までの5年間

■第5次飯田市基本構想基本計画書は、市役所企画課及び各自治振興センター窓口、また、飯田市ホームページ(URL:<http://www.city.iida.nagano.jp/>)でご覧いただけます。



平成19年4月 飯田市企画部企画課

TEL.0265-22-4511 FAX.0265-53-4511

E-mail: ikikaku@city.iida.nagano.jp